

**平成26年度
当初予算案の概要**

**平成26年 2月
秋 田 市**

目 次

〈ページ〉

平成26年度当初予算案の要点	1
平成26年度の成長戦略	5
主な施策・事業	8
1章 豊かで活力に満ちたまち	9
2章 緑あふれる環境を備えた快適なまち	21
3章 健康で安全安心に暮らせるまち	30
4章 家族と地域が支えあう元気なまち	37
5章 人と文化をはぐくむ誇れるまち	47
[参考資料]	
会計別予算一覧表	57
一般会計款別予算一覧表	58
一般会計性質別予算一覧表	60

平成26年度当初予算案の要点

1 予算規模

		対前年度増減率
一般会計	124,024,000千円	5.7%
特別会計	69,820,289千円	5.2%
企業会計	32,347,830千円	△21.5%
全会計合計	226,192,119千円	0.6%

【参考】	平成26年度	平成25年度	
国の予算	95兆8,823億円	92兆6,115億円	3.5%
うち一般歳出	56兆4,697億円	53兆9,773億円	4.6%
地方財政計画	83兆3,607億円	81兆9,154億円	1.8%
地方一般歳出	67兆7,430億円	66兆4,200億円	2.0%

一般会計 1,240億2,400万円 (25年度 1,173億4,300万円)

庁舎建設事業や消防総合通信指令システム構築事業の本格化、国の経済対策に対応した簡素な給付措置、子育て世帯に対する臨時特別給付措置の実施などにより、対前年度比で66億8,100万円、5.7%の増

特別会計 698億2,028万9千円 (25年度 663億5,295万円)

病院事業債管理会計の新設や介護保険事業会計における給付費の増加などにより、対前年度比で34億6,733万9千円、5.2%の増

企業会計 323億4,783万円 (25年度 411億9,685万6千円)

市立秋田総合病院の独立行政法人への移行に伴う病院事業会計の廃止などにより、対前年度比で88億4,902万6千円、21.5%の減

2 一般会計予算の概要

(1) 歳入

① 市税 431億9,880万3千円 (25年度 423億7,279万4千円)

県内の景気回復基調の継続を反映して法人市民税、個人市民税の増を見込むなど、市税総額では対前年度比で8億2,600万9千円、1.9%の増

② 譲与税・交付金 54億4,196万6千円 (25年度 48億7,896万4千円)

地方消費税率の引上げによる地方消費税交付金の増を見込むなど、対前年度比で5億6,300万2千円、11.5%の増

③ 地方交付税 232億5,800万円 (25年度 233億600万円)

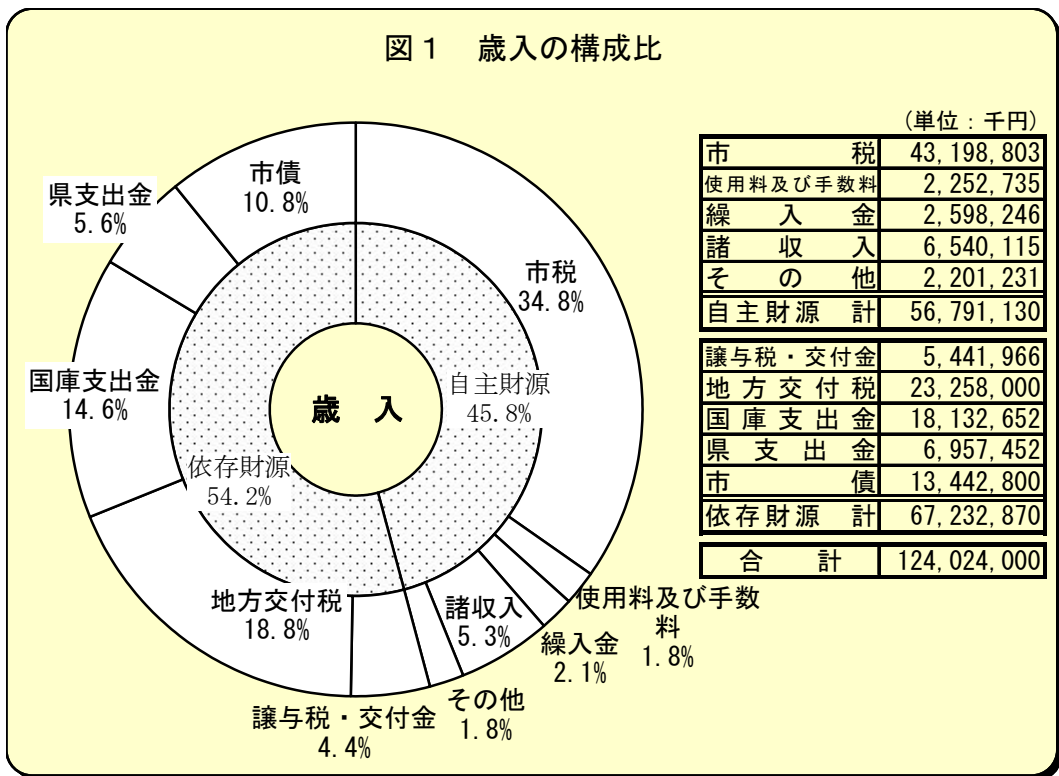
総務省の地方財政対策における推計をもとに、本市の税收見込等も勘案し、対前年度比で4,800万円、0.2%の減

④ 市債 134億4,280万円 (25年度 107億8,480万円)

うち臨時財政対策債57億5,630万円 (25年度 66億230万円)
対前年度比8億4,600万円、12.8%減

臨時財政対策債が減少するものの、庁舎建設事業や消防総合通信指令システム構築事業の本格化などにより、対前年度比で26億5,800万円、24.6%の増

図1 歳入の構成比



(2) 歳出

① 人件費 228億9,409万円 (25年度 238億6,816万1千円)

職員数の縮減による給料や職員手当等の減などにより、対前年度比で9億7,407万1千円、4.1%の減

② 扶助費 283億402万6千円 (25年度 275億5,468万9千円)

障がい者保護費や公立保育所民間移行に伴う保育所運営費の増などにより、対前年度比で7億4,933万7千円、2.7%の増

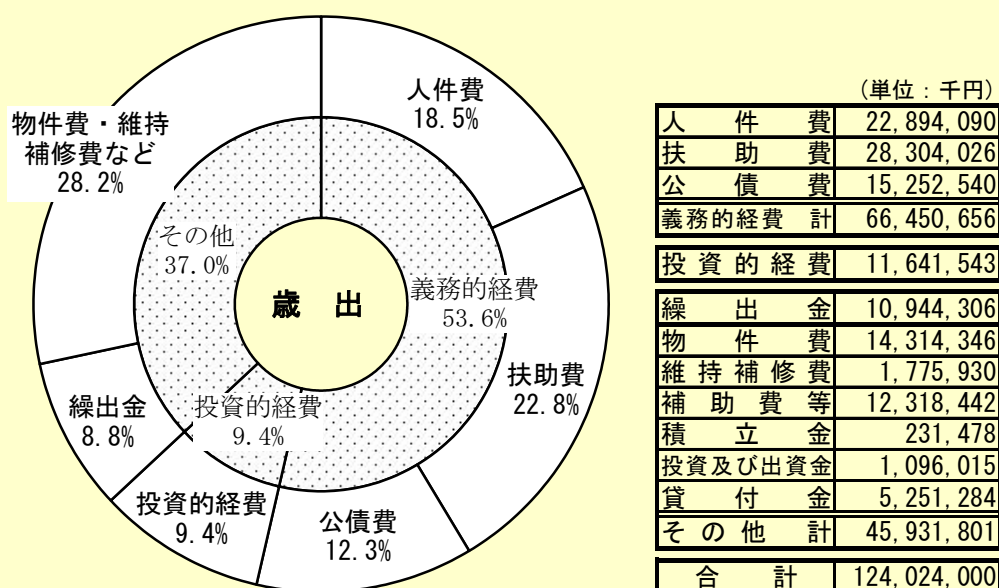
③ 公債費 152億5,254万円 (25年度 155億9,670万6千円)

対前年度比で3億4,416万6千円、2.2%の減

④ 投資的経費 116億4,154万3千円 (25年度 64億848万3千円)

庁舎建設事業や消防総合通信指令システム構築事業の本格化などにより、対前年度比で52億3,306万円、81.7%の増

図2 歳出の構成比(性質別)



3 主要2基金の状況

	財政調整基金	減債基金
25年度末現在高見込	41億7,300万7千円	77億 966万4千円
26年度予算 取崩額	5億円	5億円
26年度予算 積立額	113万8千円	166万6千円
26年度末現在高見込	36億7,414万5千円	72億1,133万円

4 市債残高見込

一般会計

25年度末現在高見込	1,448億1,505万6千円
26年度予算 発行額	134億4,280万円
26年度予算 償還額	133億9,692万5千円
26年度末現在高見込	1,448億6,093万1千円

特別会計

25年度末現在高見込	63億7,054万7千円
26年度予算 発行額	19億3,870万円
26年度予算 償還額	6億8,878万8千円
26年度末現在高見込	76億2,045万9千円

企業会計

25年度末現在高見込	1,138億5,653万2千円
26年度予算 発行額	38億2,120万円
26年度予算 償還額	73億7,051万1千円
26年度末現在高見込	1,103億 722万1千円

※ 市立秋田総合病院の地方独立行政法人への移行に伴い、病院事業会計（企業会計）は廃止となるが、病院事業の未償還地方債（25年度末現在高見込25億2,064万6千円）は、新たに設置する病院事業債管理会計（特別会計）において承継している。

※ 市債残高見込は予算ベースであり、事業の繰り越しなどに伴う増減を考慮していない。

平成26年度の成長戦略

平成26年度予算編成においては、限られた財源を有効に活用するため、6つの成長戦略に位置づけた事業へ予算を重点配分するなど、選択と集中による経営資源の最適配分に努めました。（総額7,502,648千円）

【都市イメージ「ブランドあきた」の確立】（537,216千円）

芸術・文化をはじめとする様々な資源を活用しながら「にぎわい」や「秋田らしさ」を創造することにより、本市のイメージアップを図り、秋田市オリジナルのイメージの確立と市民が誇れる魅力あるまちづくりを進めます。

- ・バス車両活用情報発信事業（2,430千円、P18）
- ・スポーツホームタウン推進事業（8,760千円、P18）
- ・中心市街地にぎわい創出事業（26,170千円、P19）
- ・油谷コレクション活用推進事業（14,571千円、P19）
- ・官民連携秋田駅周辺活性化事業（9,755千円、P19）
- ・中心市街地商業集積促進事業（182,978千円、P19）
- ・中心市街地活性化基本計画推進経費（1,000千円、P20）
- ・中心市街地循環バス運行事業（7,000千円、P20）
- ・景観重要建造物等保存事業費補助金（6,000千円、P25）
- ・文化財イラストマップ作成事業（1,413千円、P48）
- ・**新** 国民文化祭開催等経費（241,000千円、P48）
- ・「美術館の街」活性化事業（35,580千円、P48）
- ・アトリオン活性化事業（559千円、P49）

【地域産業の競争力強化】（4,895,836千円）

中国・ロシア沿海地方に近接する地理的優位性や豊富な農業資源、優れた環境リサイクル技術、恵まれた条件を兼ね備えた風力をはじめとする新エネルギーなど、本市の潜在能力を引き出すことにより、地域産業の競争力を高めます。

- ・チャレンジオフィスあきた入居者等支援経費（1,025千円、P9）
- ・中小企業金融対策事業（4,262,935千円、P9）
- ・秋田港コンテナ航路開設促進事業（34,174千円、P11）
- ・対岸経済交流事業（9,583千円、P11）
- ・秋田市貿易振興ビジョン策定準備経費（2,500千円、P11）
- ・6次産業化普及・啓発事業（7,651千円、P12）
- ・6次産業化地域資源発掘事業（2,727千円、P12）
- ・6次産業化起業・事業拡大支援事業（14,022千円、P12）
- ・6次産業化実践モデル支援事業（1,800千円、P12）
- ・地域特産品等ブラッシュアップ事業（16,363千円、P12）
- ・地域一体型6次産業化モデル事業（17,078千円、P13）
- ・園芸作物生産振興事業（18,062千円、P13）
- ・園芸作物担い手育成事業（1,391千円、P13）
- ・園芸作物販売促進支援事業（2,150千円、P13）
- ・園芸振興拠点施設整備事業（504,375千円、P14）

【観 光 あ き た 維 新】 (352,765千円)

有形・無形の本市の魅力ある観光資源を磨き上げるとともに、旅行者ニーズに的確に対応した、新たな視点と柔軟な発想によるオリジナリティーあふれる観光戦略を打ち出し、観光都市としての魅力を高め交流人口の増加を図ります。

- ・都市・農村交流促進事業 (300千円、P15)
- ・まちあるき観光推進事業 (2,895千円、P17)
- ・観光プロモーション事業 (20,884千円、P17)
- ・**新** 国民文化祭等誘客推進事業 (22,361千円、P17)
- ・ウェルカムミュージック事業 (1,439千円、P17)
- ・秋田市観光振興協働交付金 (63,787千円、P17)
- ・動物園にぎわい創出事業 (7,105千円、P18)
- ・道の駅「あきた港」にぎわい創出事業 (26,575千円、P19)
- ・史跡秋田城跡歴史資料館(仮称)整備事業 (153,984千円、P47)
- ・国指定名勝如斯亭庭園保存整備事業 (53,435千円、P47)

【環 境 立 市 あ き た の 実 現】 (615,772千円)

積極的な地球温暖化対策に加え、本市の恵まれた自然環境を活かしながら、様々な環境関連施策を総動員し、環境分野における本市のブランドイメージを高めるとともに、環境と経済の好循環を生み出します。

- ・**新** 商店街街路灯LED化推進事業 (2,000千円、P10)
- ・排泄物有効活用事業 (6,172千円、P18)
- ・住宅用太陽光発電普及促進事業 (24,637千円、P23)
- ・あきたスマートシティ・プロジェクト推進事業 (46,435千円、P23)
- ・あきたスマートシティ地域ESCO事業 (8,165千円、P23)
- ・メガソーラー事業 (73,800千円、P23)
- ・オフセット・クレジット制度活用推進経費 (316千円、P24)
- ・町内防犯灯LED化事業 (136,013千円、P31)
- ・中学校再生可能エネルギー等導入事業 (131,234千円、P54)
- ・**新** 秋田商業高等学校再生可能エネルギー等導入事業 (60,285千円、P54)
- ・新庁舎再生可能エネルギー等導入事業 (114,417千円、P56)
- ・**新** 次世代低公害車導入事業 (12,298千円、P56)

【エイジフレンドリーシティの実現】（682,648千円）

エイジフレンドリーシティ（高齢者にやさしいまち）を目指し、高齢者はもちろん障がい者や子育て中の親、子どもなど、誰にでも優しいまちづくりを進めます。

- ・ 高齢者就業機会確保事業費補助金（7,280千円、P10）
- ・ 都市公園バリアフリー化事業（33,400千円、P24）
- ・ バス交通総合改善事業（180,727千円、P28）
- ・ 要援護者支援体制整備事業（3,760千円、P38）
- ・ エイジフレンドリーシティ構想推進事業（3,635千円、P44）
- ・ **新** 高齢者生活支援情報提供事業（2,444千円、P44）
- ・ 高齢者コインバス事業（114,878千円、P44）
- ・ 傾聴ボランティア養成事業（1,129千円、P45）
- ・ 介護支援ボランティア制度運営経費（6,050千円、P45）
- ・ 地域包括支援センター運営事業（329,345千円、P45）

【次世代の育成支援】（418,411千円）

若者の経済的基盤が不安定な状況や、子育てしながら就業の機会を継続することが困難な状況、育児に関する不安感・負担感など、結婚や出産に対する希望の実現を阻む障壁を社会全体で取り除いていくことにより、子どもを産み育てやすい社会の実現を目指します。

- ・ 若年者就業支援事業（7,968千円、P11）
- ・ フレッシュマン就労継続サポート事業（3,088千円、P11）
- ・ **新** 若年者正規雇用促進事業（2,815千円、P11）
- ・ 家族・地域の絆づくり推進事業（4,528千円、P37）
- ・ あきた結婚支援センター運営経費負担金（1,098千円、P37）
- ・ **新** 若者自立支援事業（2,728千円、P37）
- ・ 地域子育て支援ネットワーク事業（1,162千円、P38）
- ・ ファミリー・サポート・センター利用料助成事業（2,550千円、P39）
- ・ 幼児フッ化物塗布事業（6,361千円、P40）
- ・ 幼児発達支援事業（2,912千円、P41）
- ・ **新** 病児・病後児保育事業（病児対応型）（27,713千円、P41）
- ・ **新** 低年齢児保育対策事業（9,984千円、P42）
- ・ 認定等保育施設保育料助成事業（25,639千円、P42）
- ・ ブックスタート推進事業（4,292千円、P42）
- ・ 放課後児童健全育成事業（89,420千円、P50）
- ・ 放課後子ども教室推進事業（55,085千円、P50）
- ・ **新** 御所野児童センター（仮称）整備事業（148,358千円、P51）
- ・ **新** 下浜児童室（仮称）整備事業（6,064千円、P51）
- ・ 幼稚園預かり保育料助成事業（16,646千円、P52）

※高校生以下のスポーツ・文化施設等使用料の無料化

主な施策・事業

主な施策は、「県都『あきた』成長プラン」推進計画に掲げる次の5つの将来都市像に沿って分類しています。

(1) 豊かで活気に満ちたまち

産業振興により地域経済を活性化し、雇用とにぎわいを創出することにより都市としての求心力を高め、多様な交流や連係を構築し、県都としての周辺地域の発展を牽引する「豊かで活気に満ちたまち」を目指します。

(主な100事業、7,887百万円を掲載)

(2) 緑あふれる環境を備えた快適なまち

利便性の高い都市基盤を整備しながら、本市の住みよい環境を保全し次世代へ継承することで、いつの時代においても、「緑あふれる環境を備えた快適なまち」を目指します。

(主な60事業、10,402百万円を掲載)

(3) 健康で安全安心に暮らせるまち

生活の危険を回避できる十分な体制を整備し、市民が健やかな心身を保ちながら、「健康で安全安心に暮らせるまち」を目指します。

(主な50事業、33,513百万円を掲載)

(4) 家族と地域が支えあう元気なまち

家族・地域・人の絆のもと、すべての市民が主人公として充実した生涯を送ることができる「家族と地域が支え合う元気なまち」を目指します。

(主な79事業、7,320百万円を掲載)

(5) 人と文化をはぐくむ誇れるまち

歴史や文化をいかした魅力あるまちづくりを進めるとともに、生涯にわたり学習・文化・スポーツ活動に取り組める環境の中で、誰もが目標に向かって成長し、希望に満ちた生活を送ることができる「人と文化をはぐくむ誇れるまち」を目指します。

(主な76事業、3,636百万円を掲載)

※ 事業名の前の **新** は新規事業を、**[成]** は成長戦略に位置づけた事業を表しています。

(単位：千円)

1章 豊かで活力に満ちたまち

1節 商工業の振興

【1項 企業立地、事業拡大の推進】

- | | |
|--|----------------|
| 1 企業誘致活動費（商工部） | 7,450 |
| 既存誘致企業の新増設や新規企業の立地を促進するため、情報収集と首都圏企業等への訪問誘致活動を行う。 | |
| 2 商工業振興奨励措置事業（工業振興費）（商工部） | 308,017 |
| 既存企業の振興や優良企業の誘致による企業集積、雇用の拡大をはかるため、工場等の新増設に対する助成を行う。 | |
| ・操業促進助成 | 10社 |
| ・環境整備助成 | 1社 |
| ・雇用促進助成 | 10社 |
| ・市内企業競争力強化助成 | 2社 |
| 3 在京経済人懇談会開催経費（商工部） | 1,616 |
| 本市の産業振興に向け、秋田商工会議所とともに、本市に関わりのある在京経済人等を招いて懇談会を開催する。 | |
| 4 チャレンジオフィスあきた運営経費（商工部） | 37,390 |
| 新規創業者等に、通信インフラ等を整備した快適な環境である創業支援室を低料金で提供し、起業家の育成や企業活動の活性化、新たなビジネスチャンスの創出を支援する。 | |
| 5 [成] チャレンジオフィスあきた入居者等支援経費（商工部） | 1,025 |
| 起業を目指す新規創業者や創業間もない企業、新分野進出をはかる企業等に対し、事業に必要な知識、ノウハウといったソフト支援サービスを行う。 | |
| 6 七曲臨空港工業団地振興事業（商工部） | 7,600 |
| 旧河辺町が秋田県と締結した協定に基づく市町合併前の上水道使用料金を維持するため、誘致企業等へ上水道使用料金の一部を補助する。 | |
| 7 工業団地整備費（商工部） | 7,411 |
| 七曲臨空港工業団地内にある七曲台運動公園の環境整備を行うとともに、市工業団地の用地を分譲・貸付けするための活動を行う。 | |

【2項 市内企業の活性化の推進】

- | | |
|---|------------------|
| 1 [成] 中小企業金融対策事業（商工部） | 4,262,935 |
| 中小企業の経営基盤の強化をはかるため、金融機関に融資原資を預託し、信用保証協会の信用保証付きの長期・低利の融資あっせんを行う。 | |
| <債務負担行為設定 16,850千円> | |

	<ul style="list-style-type: none"> ・一般事業資金、小口零細企業資金 ・新 創業資金 商工会議所等の起業塾受講者、COA入居者等への利子補給 ・産業活力創造資金 新分野進出資金枠の返済期間7年→10年へ延長 	
2	中小企業融資あっせん事業（商工部） 新規設備投資事業や市が特定する工業団地等の用地を取得する中小企業者（製造業、製造小売業等）を対象に、長期低利な融資あっせんおよび利子補給を行う。 <債務負担行為設定 52,359千円> <ul style="list-style-type: none"> ・中小製造業設備資金 ・中小企業用地取得資金 	330,803
3	商業関係団体助成事業（商工部） 秋田商工会議所・河辺雄和商工会が実施する市内中小企業者の経営の改善発達および経営基盤の強化をはかる事業に対して補助する。	11,100
4	商店街振興事業（商工部） 地域の特色を活かした魅力ある商店街づくりを促進するため、各種施策により総合的に支援する。 <ul style="list-style-type: none"> ・商店街振興事業資金貸付事業 ・商店街ソフト事業 ・商店街街路灯等電気料補助事業 ・商店街共同施設設置事業 ・商店街空き店舗対策事業 ・新 商店街振興事業再構築経費 	12,011
5	新 市内主要商業地通行量調査経費（商工部） 市内商業地の通行量を定量的に把握し過去のデータと比較することで、様々な要因による影響を検証し、商店街振興や商業活性化のための取組を進めるうえでの基礎資料とする。	3,877
6	新 [成] 商店街街路灯LED化推進事業（商工部） 経年劣化により老朽化した商店街の街路灯を環境負荷の少ないLED型に切り替えるための費用の一部を補助する。	2,000
7	新 河辺雄和商工会合併記念事業支援経費（商工部） 河辺雄和商工会が26年度に合併10周年を迎えることから、合併記念事業に対して補助する。	1,000
【3項 雇用拡大の推進】		
1	[成] 高齢者就業機会確保事業費補助金（商工部） 本市が進めるエイジフレンドリーシティ構想の実現に向けて、高齢者の経験や技能を活かした就業の機会を確保するため、(一社)秋田市シルバー人材センターに対して補助を行う。	7,280
2	秋田市シルバー人材センター貸付金（商工部） (一社)秋田市シルバー人材センターの再建を支援する特別措置として無利子貸付を実施する。	10,000

- | | |
|--|----------------|
| 3 [成] 若年者就業支援事業（商工部）
高校生を対象に早期離職の抑制や職業観を醸成するための就職支援講座を実施する。 | 7,968 |
| 4 [成] フレッシュマン就労継続サポート事業（商工部）
新卒新入社員の不安や悩みを横のつながりをもって早期に解消することによって早期離職を抑制するため、「フレッシュマンの集い」を開催する。 | 3,088 |
| 5 新[成] 若年者正規雇用促進事業（商工部）
若年者の生活安定や地元定着をはかるため、若年の非正規雇用者を正規雇用へ転換した企業へ補助する。また、若年者が就職や正規雇用転換のために資格を取得した際の費用を補助する。 | 2,815 |
| <債務負担行為設定 14,000千円> | |
| 6 労働者福祉対策事業（商工部）
勤労者の生活安定をはかるため、東北労働金庫に生活資金貸付の原資を預託する。 | 160,000 |
| 7 勤労者福祉サービス事業（商工部）
秋田市勤労者福祉サービスセンター（ワークパル）の事業運営を支援する。 | 11,250 |

【4項 貿易と物流の拡大】

- | | |
|---|---------------|
| 1 [成] 秋田港コンテナ航路開設促進事業（商工部）
秋田港の利活用と物流活発化を促進するため、秋田港の国際コンテナ貨物の利用促進に向けた支援を行うほか、秋田港への航路の誘致や維持等に向け、韓国、ロシア等でのポートセールスを県、民間団体等と連携して実施する。 | 34,174 |
| 2 [成] 対岸経済交流事業（商工部）
中国や台湾等で開催される展覧会や商談会等に参加し、海外における販路開拓を支援する。 | 9,583 |
| 3 [成] 秋田市貿易振興ビジョン策定準備経費（商工部）
次期貿易振興ビジョン策定に向け、国際教養大学東アジア調査研究センターに、本市の輸出促進戦略等を含む提言書の作成を委託する。 | 2,500 |
| 4 貿易産業振興事業（商工部）
県や経済団体等が実施する海外経済ミッション等に参加する。 | 1,394 |
| 5 地方卸売市場活性化事業（農林部）
市場の活性化をはかるため、市民向けの講習会を開催するほか、案内板の設置等の環境整備を行う。 | 1,463 |
| 6 地方卸売市場施設整備事業（農林部）
老朽化施設の延命化や環境改善をはかる改修のほか、空室等を有効活用するための内部改修を行う。 | 19,390 |

2節 農林水産業の振興

【1項 農林水産業経営の確立と食料の安定供給】

- | | |
|--|----------------|
| 1 農地流動化地域総合推進事業（農林部） | 289 |
| 農地の利用改善、農地保有合理化など経営基盤の強化を促進するため、農地の利用調整により担い手への利用集積を進める。 | |
| 2 新 優秀農業者等表彰事業（農林部） | 554 |
| 優れた技術等を広く普及し、本市農業の持続的な発展をはかるため、卓越した業績をあげた農業者等を表彰する。 | |
| 3 農業経営安定資金預託金（農林部） | 450,000 |
| 農業者の経営安定、規模の拡大や生産性の向上をはかるため、JA新あきたに融資原資を預託し、低利で円滑な融資を行う。
・預託金額 400,000千円から450,000千円に増額 | |
| 4 [成] 6次産業化普及・啓発事業（農林部） | 7,651 |
| 農業者等の所得向上や雇用の創出、地域産業の活性化をはかるため、6次産業化に取り組む人材の育成や普及・啓発を行う。
・人材育成研修の実施
・6次産業化事例研究学習会の開催
・6次産業化等の取組の中核的な役割を担う地域リーダーの育成
・6次産業化総合ガイドパンフレットの制作 | |
| 5 [成] 6次産業化地域資源発掘事業（農林部） | 2,727 |
| 6次産業化に資する地域資源（商品、産品、事業体）を発掘、育成する。
・高校生による「17歳の6次産業化プロジェクト」
・市内大学との連携による「秋田市土産品開発プロジェクト」
・東アジア等市場開拓
・農産加工品等のブランド化の推進 | |
| 6 [成] 6次産業化起業・事業拡大支援事業（農林部） | 14,022 |
| 農業者等の所得向上や雇用創出をはかるため、6次産業化促進活動を行うとともに、事業に取り組む者を支援する。
・専任指導員の雇用・活動推進経費
・農産品加工施設の新設、増改築および農家レストラン等の整備助成
・商品開発等に対する助成
・秋田市6次産業化懇話会の運営
・秋田市農産加工品等販売促進協議会の活動支援 | |
| 7 [成] 6次産業化実践モデル支援事業（農林部） | 1,800 |
| 地域の資源や特性を活かし、企業と地域住民が協働で商品開発や直売、農産品加工などの6次産業化に取り組むための調査・研究、事業計画策定等を支援する。 | |
| 8 [成] 地域特産品等ブラッシュアップ事業（農林部） | 16,363 |
| 秋田市地域特産品をはじめとする農産加工品等全般のブランド化、販売促進と内容充実をはかる。 | |

9 [成] 地域一体型6次産業化モデル事業（農林部）	17,078
農業法人等が地域住民らと連携して取り組む、新たな農業経営モデルを創出する。	
10 担い手育成・確保事業（農林部）	1,899
本市農業を担う人材を確保するため、担い手の掘り起こし活動や集落営農の組織化、法人化の支援を行う。	
11 新規就農支援事業（農林部）	19,572
将来の本市農業を支える担い手の育成・確保をはかるため、農業で自立しようとする意欲あふれる新規就農者への支援を行う。	
<ul style="list-style-type: none"> ・フロンティア農業者研修 ・新規就農総合支援事業 ・新 新規就農者経営開始支援事業 	
12 稲作・大豆生産振興事業（農林部）	416
良質米等の生産による農業所得の向上と安定化をはかるため、稲作・大豆作物の生産振興に向けた支援・指導を行う。	
13 農地集積促進事業（農林部）	37,364
人・農地プランの作成を支援するとともに、プランに位置づけられる担い手への農地の集積・連担化を支援する。	
14 農業経営体育成支援事業（農林部）	14,366
意欲ある多様な経営体の育成・確保をはかるため、農業用機械等の導入など、経営規模の拡大等のための取組を支援する。	
15 経営所得安定対策推進事業（農林部）	19,770
経営所得安定対策の円滑な実施をはかるため、趣旨、内容の周知等の普及推進活動や対象作物の作付面積等の確認作業を行う。	
また、秋田市農業再生協議会が実施する取組を支援する。	
16 地産地消推進事業（農林部）	357
地場産物の消費拡大をはかるため、市内農産物・加工品の直売活動や、学校給食における市内産農産物の供給拡大により地産地消を推進する。	
17 [成] 園芸作物生産振興事業（農林部）	18,062
戦略作物である園芸作物の生産振興に関する指導や相談への対応を行うほか、生産基盤の整備や設備等の導入を支援する。	
18 [成] 園芸作物担い手育成事業（農林部）	1,391
園芸作物生産への取組を強化するため、栽培技術に関する講習会や先進地視察研修等を実施し、生産に取り組む農業者を育成する。	
19 [成] 園芸作物販売促進支援事業（農林部）	2,150
園芸作物の販売促進のため、販路開拓等を行うほか、市内産園芸作物の流通拡大に向けた取組を支援する。	
<ul style="list-style-type: none"> ・既存販路活用補助金 ・野菜残留農薬等検査費補助金 ・新 販路開拓拡大支援対策 	

- 20 [成] 園芸振興拠点施設整備事業（農林部）** **504,375**
 新規就農者の育成と園芸作物の生産拡大に向けた園芸振興拠点施設を旧農業試験場跡地（仁井田字小中島地内）に整備する。
 ・総事業費 約8億1,000万円
 ・事業期間 平成24～26年度
 ・利用面積 8.9ha
 ・26年度事業 研修棟・作業棟・格納庫の建築、パイプハウス・駐車場・外構・農機具・加工機器の整備等
- 21 [新] 北部地区農業経営基幹施設整備事業（農林部）** **572,400**
 下新城青崎地内で計画されている米および大豆の大型乾燥調製貯蔵施設の整備を支援する。
 ・総事業費 約11億4,000万円
 ・処理能力 米（乾籾）3,000 t（面積400ha）、大豆100 t（面積80ha）
 ・主要設備 乾燥設備（90 t×3基）、サイロ貯蔵設備（300 t×10基）、荷受設備、籾摺設備、色彩選別設備、計量出荷設備、自主検査設備、籾殻処理設備
- 22 家畜衛生対策事業（農林部）** **2,375**
 獣医師による定期的な畜産農家巡回や家畜伝染病の予防接種に要する経費を助成する。
- 23 優良素牛等導入事業（農林部）** **1,966**
 優良子牛の導入や受胎向上等の取組を支援する。
 ・乳用牛（初任牛）、肉用牛（優良雌牛）の導入に対する助成
 ・県有種雄牛の人工授精に対する助成
 ・**[新]** 人工授精治療費に対する助成
- 24 畜産生産拡大施設等整備支援事業（農林部）** **833**
 畜産の生産性向上のため、飼料の増産に必要な機械等の整備を支援する。
- 25 栽培漁業定着推進事業（農林部）** **333**
 沿岸漁業における水産資源の維持・増殖を促進し、漁獲量の安定化をはかるため、種苗の放流を支援する。
 ・カザミ（50万尾）の放流に対する助成
- 26 内水面資源維持対策事業（農林部）** **2,211**
 内水面漁業における水産資源の維持・増殖をはかるため、鮎などの稚魚の放流を支援する。
 また、環境保全意識の醸成をはかるため、旭川と新城川において市民参加による稚魚の放流イベントを行う。
- 27 農道舗装事業（農林部）** **13,950**
 ・継続地区 下新城小友、金足鴉崎、太平八田
 ・新規地区 上北手古野、仁井田福島、金足大清水、四ツ小屋家ノ下
 ・舗装延長 L=1,030m
- 28 市単独土地改良事業補助金（農林部）** **12,720**
 国や県の補助対象とならない小規模な土地改良事業に対し助成する。
 ・水路改修4箇所、揚水機2箇所、農道拡幅1箇所

29 県営土地改良施設等整備事業負担金（農林部）	143,030
生産基盤の整備や災害の防止をはかるため、ほ場、用排水路、ため池等の整備を行う県営事業の事業費の一部を負担する。	
・ほ場整備 雄和平沢 ほか	
・ため池等 雄和釜ヶ沢、雄和芝野、河辺寺田、外旭川穴堰 ほか	
30 土地改良施設管理費補助金（農林部）	2,415
土地改良施設の機能維持をはかるため、土地改良区等が管理する施設の整備を支援する。	
31 県単局所防災事業（農林部）	4,800
山地の崩壊による公共施設や人家の被害を未然に防止するため、保全施設を設置する。	
・実施地区 金足下刈字前田	
・本年度事業 擁壁工 L=10.0m H=3.0m	
32 林道橋点検診断・保全事業（農林部）	22,000
林道の輸送力向上と通行の安全確保をはかるため、林道橋の点検診断に基づき橋りょうの補修等を実施する。	
・無知志沢線 L=25m（太平山谷地内）	
・丸舞線 L=24m（河辺三内地内）	
33 林道整備事業（農林部）	33,000
林道の輸送力向上と通行の安全確保をはかるため、幹線的な林道を整備する。	
・林道名 檜田線	
・舗装延長 L=1,000m（下浜八田地内）	
34 森林整備地域活動支援事業（農林部）	21,100
森林経営計画の作成および計画作成時の間伐実施調査を支援する。	
【2項 豊かな農山村の形成】	
1 [成] 都市・農村交流促進事業（農林部）	300
都市と農村の共生・交流を促進するため、都市・農村交流活動への支援や体験・交流のための企画の検討などを行う。	
2 環境保全型農業直接支援対策事業（農林部）	772
良好な自然環境を守り、環境保全に効果の高い営農活動の普及推進をはかるため、環境保全型農業に取り組む農業者を支援する。	
3 中山間地域等直接支払交付金（農林部）	1,441
中山間地域における農地の多面的機能を維持するため、農業生産活動が継続的に行われるよう、水路や農道の維持管理など自立的な活動を行う協定締結集落を支援する。	
4 農地・水・農村環境保全向上活動支援事業（農林部）	8,702
農地・農業用水等の資源の保全管理と農村環境の保全向上をはかる地域ぐるみの共同活動を支援する。	

・共同活動支援交付金	15地区	
・向上活動支援交付金	5地区	
5 森林環境保全整備事業（農林部）		4,626
森林の生産性と公益的機能の向上をはかるため、緊急に間伐が必要な森林における間伐経費の一部を助成する。		
・間伐補助 A=150ha		
6 森林病虫害等防除事業（農林部）		30,967
松くい虫被害で枯れた松の伐採や薬剤散布により被害の拡大を防止するほか、共同防除を実施する町内会に薬剤を交付する。		
また、ナラ枯れ被害の拡大を防止するため、枯れたナラ類被害木の処理を行う。		
7 有害鳥獣駆除捕獲対策事業（農林部）		1,748
人身および農作物への被害を防止するため、猟友会と連携をはかりツキノワグマの捕獲やカラス等の駆除を実施する。		
8 ヤマビル被害防止対策事業（農林部）		610
ヤマビルによる吸血被害を防止するため、駆除を行う関係町内会に散布用の薬剤を交付する。		
・金足黒川、下新城小友、上新城		
9 水と緑の森づくり事業（農林部）		18,407
マツ林やナラ林の健全化をはかるため、枯死・白骨化した被害木を伐採する（秋田県水と緑の森づくり税事業）。		
・マツ林・ナラ林等健全化整備事業 調査17.32ha、伐採2,067m ³		
10 造林事業（農林部）		23,804
造林木の良質化と森林の公益的機能の高度発揮をはかるため、枝打ちや除間伐を実施する。		
・市有林面積 2,735ha		
・除 伐 3.07ha		
・間 伐 108.64ha		
・枝 打 3.07ha		
・作 業 道 2,380m		

3節 交流人口の拡大

【1項 観光振興の推進】

1 各市民サービスセンター地域振興費（地域資源）（市民生活部）		21,413
観光誘客および交流人口の拡大による地域活性化をはかるため、地域の観光イベントの開催を支援する。		
(1) 西部市民サービスセンター		13,100
(2) 北部市民サービスセンター		7,233
(3) 雄和市民サービスセンター		1,080

2 [成] まちあるき観光推進事業（商工部）	2, 895
観光客の本市への滞在促進や地域経済活性化のため、史跡や文化財、歴史、食文化などの観光資源を線で結び、本市の生活文化などを体験する「まちあるき観光」の推進をはかる。	
3 [成] 観光プロモーション事業（商工部）	20, 884
本市の認知度やイメージ度をアップさせるため、竿燈公演を核とした誘客イベントやキャンペーンを展開する。	
4 新 [成] 国民文化祭等誘客推進事業（商工部）	22, 361
平成25年度に開催された「秋田デスティネーションキャンペーン」のにぎわいを継続し、引き続き誘客を促進するため、県および各市町村等と連携した取組を進めるとともに、国民文化祭の開催に合わせた誘客イベントやキャンペーンを展開する。	
5 [成] ウェルカムミュージック事業（商工部）	1, 439
好感の持てる秋田の第一印象とおもてなしの向上をはかるため、観光客の玄関口である秋田駅と秋田空港において、歓迎音楽として、秋田らしいイメージを醸し出す秋田民謡などの生演奏や放送をする。	
6 [成] 秋田市観光振興協働交付金（商工部）	63, 787
各種観光振興事業を実施するため、（公財）秋田観光コンベンション協会 に対して交付金を交付する。 <債務負担行為設定>	
7 竿燈まつり振興事業（商工部）	15, 699
秋田竿燈まつり（開催日：8月3日～6日）の保存および振興等をはかるため、竿燈まつり開催事業を支援する。	
8 ヤートセ秋田祭支援事業（商工部）	1, 000
ヤートセ秋田祭の運営と振興等をはかるため、ヤートセ秋田祭実行委員会に対し補助金を交付する。	
9 韓国便誘客促進事業（商工部）	2, 003
秋田ソウル国際定期便を利用した韓国からの誘客促進をはかる。 ・韓国エージェントに対する秋田旅行商品造成の働きかけ ・販売宣伝広告支援	
10 観光施設整備等経費（商工部）	19, 748
河辺・雄和地域の観光施設について、計画的に修繕を行い、利用者の安全確保と利便性の向上につとめる。	
11 新 河辺岩見温泉改築事業（商工部）	23, 500
施設の老朽化に伴い、施設規模等を見直して改築するための準備経費。	
12 工芸振興事業（商工部）	1, 056
秋田市の工芸品のPRおよび販路拡大を目的とした支援等を行う。	

- 13 [成] 排泄物有効活用事業（商工部）** **6, 172**
 動物園で飼育している草食動物の糞類を活用し、良質な堆肥生産を行うとともに、循環型の有効資源としての活用をはかるため、生産された農作物を動物用の飼料等として有効利用する。
- 14 [成] 動物園にぎわい創出事業（商工部）** **7, 105**
 より一層のにぎわい創出を推進し、観光施設として交流人口の拡大を目指すため、動物展示の工夫や解説サービスの充実、イベントの開催など魅力アップサービスの更なる充実をはかるほか、隣県への宣伝強化を行う。
 ・展示施設の改良
 ・情報板設置による情報提供サービスの充実
 ・隣県へのプロモーション活動
 ・**新** 加茂水族館・男鹿水族館・大森山動物園の連携による相互施設のPR
- 15 動物園入園者動向調査経費（商工部）** **2, 834**
 常時入園者30万人をめざし、きめ細やかな入園者動向調査と隣県や他市町村への調査を実施するとともに、経費を有効に活用したPR方法の検討を行う。
 ・来園者や隣県および他市町村でのアンケート調査
 ・動物園のPR方法の検討
 ・動物園の活性化につながるイベント等の企画提案
- 16 動物園施設等整備事業（商工部）** **38, 800**
 ・大型動物舎改修工事（1期）
 ・調理室冷凍庫・冷蔵庫改修工事
 ・園内トイレ改修
- 17 千秋公園整備事業（建設部）** **8, 700**
 まちなかの緑と歴史的な資源を活かし、市のシンボルにふさわしい公園づくりを目的として、市民交流ゾーン整備を進めるとともに、環境整備工事等を行う。
 ・事業期間 平成3年度～
 ・公園開設面積 16.4ha
 ・26年度事業 市民交流ゾーン整備（案内板）
 環境整備工事等（樹名板設置など）
- 18 [成] バス車両活用情報発信事業（都市整備部）** **2, 430**
 秋田らしさをイメージさせるイラスト等でラッピングした路線バス15台の運行を継続する。

【2項 にぎわいの創出】

- 1 [成] スポーツホームタウン推進事業（企画財政部）** **8, 760**
 地域に密着したトップスポーツクラブを核としたまちづくりを推進し活性化をはかるため、各クラブの活動支援やホームゲームPRを行い、市民が地元クラブを応援する機運を高め、にぎわいを創出する。

<ul style="list-style-type: none"> ・ トップスポーツクラブへのスポンサー補助 ・ 小中学生との交流活動費補助 ・ ユニフォーム型バナー、のぼりの掲出によるチームPR ・ 新 ブラウブリッツ秋田の観客増員、サポーター加入促進等に係る事業への補助 	
2 [成] 中心市街地にぎわい創出事業（企画財政部）	26,170
<p>中心市街地の魅力アップと継続的なにぎわい創出をはかるため、エリアなかいちを拠点として、幅広い市民が集い、世代を超えた文化や交流の場となるよう、イベント等様々な取組を支援する。</p> <p>(1) 中心市街地まちづくりイベント支援</p> <p>(2) 秋田中央街区にぎわい創出文化プロジェクト</p> <p>(3) アートプロジェクト負担金</p> <p>(4) 冬期にぎわい創出事業</p> <p>(5) まちなかプロジェクトチーム活動費負担金</p> <p>(6) 情報コンテンツ更新</p>	<p>6,000</p> <p>3,000</p> <p>5,000</p> <p>9,300</p> <p>1,000</p> <p>1,500</p>
3 [成] 油谷コレクション活用推進事業（企画財政部）	14,571
<p>「油谷これくしょん」について、各種イベント、福祉施設、小中学校への貸出しや、にぎわい交流館等の中心市街地における展示会を行う。</p> <p>また、コレクションを一般公開している旧金足東小学校において、訪問者に対する利便性をはかるための改修を行う。</p>	
4 [成] 官民連携秋田駅周辺活性化事業（市民生活部）	9,755
<p>駅周辺の魅力向上とにぎわいを生み出すため、アルヴェを主会場として、JR・NHK等と官民連携イベントを行う。</p>	
5 [成] 中心市街地商業集積促進事業（商工部）	182,978
<p>融資あっせん制度と補助制度により、商業集積を促進し、空き店舗、空きテナントを解消することで更なる中心市街地のにぎわいを創出する。</p> <p style="text-align: center;"><債務負担行為設定 16,027千円></p>	
6 [成] 道の駅「あきた港」にぎわい創出事業（商工部）	26,575
<p>道の駅「あきた港」のにぎわい創出に向け、セリオンリスタを会場に「マルシェ de ポート土崎」を引き続き開催するとともに、次期指定管理期間に向けた準備を進める。</p>	
7 みなとオアシス担い手育成事業（商工部）	900
<p>秋田港海の祭典行事等を実施する団体に対して支援を行い、秋田港でのにぎわいを創出する。</p>	
8 秋田市ポートタワー・秋田港振興センター修繕経費（商工部）	25,000
<p>秋田市ポートタワーおよび秋田港振興センターについて、長期間にわたり有効活用をはかるための施設の修繕等を行う。</p>	
9 [成] 中心市街地活性化基本計画推進経費（都市整備部）	1,000
<p>秋田市中心市街地活性化協議会が行う、中心市街地の総合的かつ一体的な推進を支援することにより、中心市街地の活性化をはかる。</p>	

10 新 秋田駅周辺地区（第二期）都市再生整備計画事業効果分析調査経費（都市整備部） 2,500

社会資本整備総合交付金による成果を検証するため、秋田駅周辺地区（第二期）都市再生整備計画に掲げられた定量指標の達成状況を検証する。

- ・ 定量指標 ①区画整理事業区域内の居住人口
- ②秋田駅東口の歩行者通行量
- ③アルヴェの年間入館者数

11 [成] 中心市街地循環バス運行事業（都市整備部） 7,000

秋田駅周辺とエリアなかいちで創出されたにぎわいを中心市街地全体に波及させることで中心市街地の一体的活性化をはかるため、平成25年度に本格運行した中心市街地循環バスを継続運行する。

2章 緑あふれる環境を備えた快適なまち

1節 環境との調和

【1項 環境保全の推進】

- 1 自然環境保全の推進（環境部）** 607
多様で豊かな自然環境を保全・回復・創出するために必要な調査や情報提供を行うとともに、本市の豊かな自然環境を環境学習・環境活動へ活用する取組を進める。また、5年に1度実施しているホタルの生息状況調査を行う。
- 2 大気中のアスベスト濃度調査および監視、発生抑制（環境部）** 1,672
・大気中のアスベスト濃度調査
・特定粉じん排出等作業の監視（立入検査、周辺調査）
- 3 環境教育・学習の推進（環境部）** 2,979
持続可能な未来を担う環境にやさしい人づくりを進めるため、環境学習の場を支援すると同時に、子どもから大人まで幅広い年齢層を対象に、環境に対する意識の向上をはかるための各種取組を行う。
・平成26年度版ホタルマップ発行、学習会支援、環境学習副読本製作、親子環境教室

【2項 循環型社会の推進】

- 1 資源集団回収推進事業（環境部）** 16,489
ごみの減量とリサイクルの推進をはかるため、地域住民が自主的に地域の資源化物を回収する集団回収の実施団体および回収業者に対し奨励金を交付する。
- 2 ごみ減量対策事業（環境部）** 12,612
市民、事業者に対し、ごみ減量・リサイクルへの取組を促す啓発活動を行う。
- (1) 家庭系ごみ減量・分別啓発事業 2,683
ごみ減量・分別出前講座等の開催
- (2) 事業系ごみ減量・分別啓発事業 116
事業所への訪問指導
多量排出事業者を対象とした優良事業者表彰の実施
- (3) **新** コラム掲載経費（拡充分） 875
ごみ減量の意識啓発をはかるため、ごみ減量コラムを全戸配布の冊子に掲載し、情報を広く伝える。
- (4) **新** ごみの分け方・出し方手引き作成配布経費 8,190
「ごみの分け方・出し方手引き」平成26・27年度版を作成し、全戸配布する。

(5) 負担軽減用ごみ袋等購入経費	748
<p>腹膜透析実施者やおむつを資源化物用指定ごみ袋で排出することに抵抗がある者に、年1回の申請により家庭ごみ用有料指定袋を交付する。また、ごみ集積所の清掃やボランティア清掃用に各町内会などに対しボランティア袋を交付する。</p>	
3 古紙ステーション回収システム支援経費（環境部）	20,722
<p>古紙のステーション回収に係る経費を支援し、家庭系ごみの減量推進と資源の再利用を促進する。</p>	
4 ごみ集積所巡回事業（環境部）	2,955
<p>ごみ集積所に関する様々な問題、特に不適正排出に対処するため、巡回パトロールと現場調査を行い改善をはかる。</p>	
5 家庭系ごみ処理手数料収納管理関連経費（環境部）	15,518
<p>家庭ごみ用指定袋の小売登録事業者および卸売登録事業者から、指定袋の受注、発注および納品の数量報告を受け、数量の把握、ごみ処理手数料の徴収事務等を行う。また、製造登録事業者ごとの容量別家庭ごみ用指定袋について、検査機関による規格検査の実施により確認を行う。</p>	
6 ごみ集積所設置費補助事業（環境部）	17,452
<p>各町内会等のごみ集積所の設置や修繕、被せネットの購入に係る経費負担を軽減するため補助する。</p>	
7 生ごみ減量促進事業（環境部）	3,532
<p>家庭系生ごみの減量を一層推進するため、生ごみを堆肥化する容器の購入に対し補助し、ごみ減量に取り組む市民を支援するとともに、家庭で手軽にできる生ごみ堆肥づくりの普及促進をはかる。</p>	
8 一般廃棄物処理施設整備基金積立金（環境部）	225,107
<p>家庭ごみに係るごみ処理手数料の歳入総額に相当する額のおおむね2分の1の額を処理施設の整備等関連事業に要する経費に充てるための基金に積立する。</p>	
9 新 「ごみ減量アクション」開催経費（環境部）	646
<p>ごみ減量の必要性や方法について、定期的に3R体験ブースを実施し、情報提供の機会を設けることで、より一層の啓発をはかる。</p>	
10 不法投棄対策経費（環境部）	16,096
<p>パトロールや不法投棄監視員・カメラの活用、関係機関等との連携などにより、不法投棄の防止と早期原状回復につとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不法投棄監視員 70名 ・委託によるパトロール 年間230日 ・監視カメラ 10台 	
11 溶融施設大規模改修事業（環境部）	819,000
<p>おおむね10年毎に必要な総合環境センター溶融施設（230 t/日、2炉）の主要機械設備、電気設備の整備等を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 平成25～27年度 ・総事業費 20億7,990万円 	

【3項 地球温暖化への対応】

- | | |
|--|---------------|
| 1 地球温暖化対策推進経費(環境部) | 3,747 |
| 秋田市地球温暖化対策実行計画に基づき、市民および市内事業者等に対し、地球温暖化対策を総合的に推進する。 | |
| ・地球温暖化防止啓発 | |
| ・エコあきた行動計画の推進 | |
| ・ 新 eー市民認定システムの推進（エコアクションポイント制度への移行） | |
| ・ 新 地球温暖化対策実行計画の推進 | |
|
 | |
| 2 [成] 住宅用太陽光発電普及促進事業(環境部) | 24,637 |
| 再生可能エネルギーの利用促進による地球温暖化の防止および市民の環境保全意識の高揚をはかるため、住宅用太陽光発電システム設置者に設置費用の一部を補助する。 | |
| ・補助額 1kWあたり25,000円（上限額100,000円） | |
|
 | |
| 3 [成] あきたスマートシティ・プロジェクト推進事業(環境部) | 46,435 |
| 「あきたスマートシティ・プロジェクト基本計画」で定めた9つのプロジェクトを順次具体化し、まち全体のエネルギーの最適化と地域経済の活性化に向けた取組を実施する。 | |
| (1) あきたスマートシティ・プロジェクト推進協議会運営費 | 11,074 |
| 事業内容や各種補助申請の検討、関係機関の役割分担等の調整を行う組織として設置した「あきたスマートシティ・プロジェクト推進協議会」の運営を行う。 | |
| (2) あきたスマートシティ情報統合管理基盤運用経費 | 28,839 |
| スマートシティ・プロジェクトの基幹的システム「情報統合管理基盤」の適切な運用を通じ、市有施設のエネルギー使用の分析等を通じた効果的なエネルギー管理を行う。 <債務負担行為設定 11,772千円> | |
| ・基盤システムをエネルギー関係情報処理に特化 | |
| ・ 新 デマンド監視装置の増設 市有5施設 | |
| ・ 新 全市有施設への省エネ支援 | |
| (3) 新 次世代エネルギーパーク運営経費 | 1,509 |
| 市内の新エネルギー施設等を体験できる体制を整備し、経済産業省の「次世代エネルギーパーク」認定を受けることにより情報発信を行い、環境意識の醸成などをはかる。 | |
| (4) 新 木質ペレット等普及促進事業 | 5,013 |
| 市内での木質バイオマス（ペレット、チップ等）の需要拡大を促進するため、木質バイオマス燃料を使用するボイラー等を導入する民間事業者に対し、設置経費の一部を助成する。 | |
|
 | |
| 4 [成] あきたスマートシティ地域ESCO事業(環境部) | 8,165 |
| 平成24年度に省エネルギー改修等を行った秋田テルサ、サンライフ秋田、保健センターおよび山王中学校の市有4施設についてESCOサービスを実施する。 | |
|
 | |
| 5 [成] メガソーラー事業(環境部) | 73,800 |
| 再生可能エネルギー導入の促進と温室効果ガスの削減をはかるため、秋田市総合環境センター最終処分場埋立終了地においてメガソーラー事業を継続実施する。 | |

6 [成] オフセット・クレジット制度活用推進経費（農林部）	316
環境・地球温暖化対策の重要性について市民意識の醸成をはかるため、市有林の間伐施業により認証・発行されたオフセット・クレジットの販売を推進する。	

2節 都市基盤の確立

【1項 秩序ある都市環境の形成】

1 緑のまちづくり活動支援基金関係経費（建設部）	899
市民自ら提案・実践する緑のまちづくり活動を支援する「緑のまちづくり活動支援基金」の管理運営費を事業実施主体である(公財)秋田市総合振興公社に補助する。	
2 太平山リゾート公園等施設改修経費（建設部）	8,915
太平山リゾート公園および太平山スキー場の各施設において、経年劣化による故障や事故を未然に防ぐため、計画的に施設設備の修繕を行う。	
<ul style="list-style-type: none"> ・ プールカーテンウォール用鉄骨修繕 ・ 非常照明機器更新など 	
3 太平山県立自然公園施設整備事業負担金（建設部）	3,500
太平山県立自然公園山頂公衆トイレについて、県が実施する改修費の一部を負担する。	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事実施主体 秋田県 ・ 工事内容 バイオ処理システムの改修（土壌処理方式） ・ 総事業費 1,750万円（県負担率80%、市負担率20%） 	
4 吸収源対策公園緑地事業（建設部）	10,000
「緑の基本計画」に基づき、地球温暖化対策の一層の促進をはかるため、温室効果ガス吸収源対策に資する公園緑地の再整備を行う。	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業期間 平成25～29年度 ・ 26年度事業 牛島西二丁目第一街区公園（植栽、園路広場工） 	
5 公園遊具施設長寿命化等整備事業（建設部）	18,000
高齢者など誰もが利用でき、健康作りに取り組める介護予防施設を設置するほか、遊具の塗装処理等の予防修繕を行う。	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業期間 平成21～29年度 ・ 26年度事業 介護予防施設設置（背伸ばしベンチ等 25基） 遊具施設延命化予防修繕（シーソー等 36基） 	
6 [成] 都市公園バリアフリー化事業（建設部）	33,400
「緑の基本計画」およびエイジフレンドリーシティ構想に基づき、都市公園施設をバリアフリー化する。	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業期間 平成20～29年度 ・ 26年度事業 飯島東第三街区公園（園路、広場整備） 御野場中央街区公園（園路、広場、フェンス整備） 	

7 都市計画図更新経費（都市整備部）	45,500
<p>国土基本図および都市計画総括図の更新、印刷を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国土基本図（現況・計画、縮尺 1/2,500、旧秋田市街化区域）の更新 ・都市計画総括図（1/10,000（3葉）の更新、図面印刷） 	
8 [成] 景観重要建造物等保存事業費補助金（都市整備部）	6,000
<p>伝統的な町家などの歴史的建造物や樹木等を景観づくりの重要な資源と位置づけ、修理や修景等に対し補助することにより保存をはかる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史的建造物の修理、改修等への補助 ※補助率 対象事業費の 1/2 	
9 秋田駅東第三地区土地区画整理事業（都市整備部）	1,290,070
<p>秋田駅周辺の道路・公園等の都市基盤施設の整備と密集市街地の宅地の整序を行うことで、良好かつ健全な市街地の形成をはかるとともに、交通網を形成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市計画道路築造 3路線 L=270m ・区画道路築造 12路線 L=850m ・建物移転 38戸 	
10 秋田駅西北地区土地区画整理事業（都市整備部）	67,767
<p>秋田市の都心部にふさわしい機能形成をはかるための都市基盤整備を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区画道路築造 1路線 L=90m ・建物移転 1戸 ・J R横断部道路設計等（千秋山崎線） 一式 	
【2項 住宅環境の整備】	
1 木造住宅耐震改修等事業（都市整備部）	2,200
<p>地震発生時における木造住宅の倒壊等を防止するため、秋田市耐震改修促進計画（平成19年度策定）に基づき、昭和56年5月以前に建築された木造戸建住宅の耐震改修等に対し補助する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耐震診断補助事業 14戸 ・耐震改修補助事業 3戸 	
2 [新] 要緊急安全確認大規模建築物耐震化促進事業（都市整備部）	56,188
<p>耐震改修促進法の改正により、平成27年12月までに耐震診断の実施が義務づけられた不特定多数の者が利用する等の民間建築物の耐震診断に対し補助する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耐震診断補助 	
3 住宅リフォーム支援事業（都市整備部）	150,550
<p>市民の居住環境の向上および建設業等関連業界への経済対策のため、住宅のリフォーム等工事を行う者に、費用の一部を補助する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 50万円以上のリフォーム等工事を行う者 ・補助額 5万円 	

- | | |
|--|---------------|
| 4 既設市営住宅改修経費（都市整備部） | 45,500 |
| <p>既存市営住宅の居住性の向上や周辺環境の変化に対応するため、設備改修等を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受水槽解体および上水道直結工事 ・対象団地 牛島市営住宅（7棟207戸） | |
| 5 既設市営住宅耐震改修事業（都市整備部） | 11,983 |
| <p>居住者の安全を確保をするため、耐震診断により、耐震性が確保されていないと判定された市営住宅の耐震改修工事を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象団地 旭南市営住宅（3棟52戸） | |
| 6 既設市営住宅建替事業（都市整備部） | 10,502 |
| <p>高梨台市営住宅の建替のため、地質調査等を行う。また、下水道の整備や、入居者への移転補償を行う。</p> | |

【3項 上下水道サービスの提供】

- | | |
|---|------------------|
| 1 浄化槽設置整備事業（環境部） | 705 |
| <p>生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、浄化槽の設置者に対し補助金を交付し普及を促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 下水道事業計画区域、農業集落排水地域および公設浄化槽で整備する地域以外で、浄化槽を設置する者 ・平成26年度設置予定 2基 | |
| 2 配水管整備事業（上下水道局） | 1,666,239 |
| <p>災害に強く、より安定的な水道水の供給をはかるため、老朽配水管や病院等の重要給水施設への配水管を耐震管へ更新するなど、配水管の整備を行う。また、災害発生時における被害の最小化をはかるため、配水管網のブロック化を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配水管布設、布設替等 52路線（22,800m） | |
| 3 配水幹線整備事業（上下水道局） | 719,832 |
| <p>災害に強く、より安定的な水道水の供給をはかるため、各配水ブロックへの配水幹線等の整備を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・送配水管布設替 4路線（3,227m） | |
| 4 管渠建設事業（上下水道局） | 1,413,565 |
| <p>生活環境の改善をはかるため、汚水管の整備を行うとともに、老朽化した下水道管の改築等を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・汚水管整備 下浜羽川・桂根等 17路線（3,878m） ・管渠改築 中通四丁目等 7工区（2,069m） ・管渠移設等 土崎港相染町等 3路線（535m） | |
| 5 ポンプ場建設事業（上下水道局） | 177,938 |
| <p>ポンプ場の老朽化した施設の機能回復をはかるため、機械および電気設備を計画的に更新する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外旭川ポンプ場沈砂池設備更新工事 | |

6 処理場建設事業（上下水道局）	81,306
<p>処理場の老朽化した施設の機能回復をはかるため、機械および電気設備を計画的に更新する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・八橋終末処理場ゲート設備更新工事 	
7 特定環境保全公共下水道事業（上下水道局）	995,000
<p>生活環境の改善をはかるため、汚水管の整備を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・汚水管整備 太平・仁井田横山等 12路線 (7,368m) 	
8 農業集落排水施設機能強化事業（上下水道局）	101,452
<p>経年劣化等により老朽化した農業集落排水施設の機能回復をはかる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雄和向野地区処理施設の機能強化工事等 	
9 浄化槽整備推進事業（上下水道局）	27,325
<p>生活環境の改善をはかるため、浄化槽の設置を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浄化槽設置 15基 ・放流ポンプ 8箇所 	

【4項 道路整備の推進】

1 地方道路交付金事業（建設部）	561,900
<p>都市における円滑な交通の確保や豊かな公共空間を備えた良好な市街地の形成等をはかるため、主に既成市街地内の都市計画道路の整備を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泉外旭川線 L=600m、W=25~35m ・秋田環状線（牛島駅前工区） L=660m、W=16m 	
2 県施行街路事業負担金（建設部）	12,600
<p>都市内交通の円滑化や良好な市街地の形成を図り、安全で快適な都市生活などを実現するため、県が施行する街路事業に対し整備費用の一部を負担する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川尻広面線（横町工区） L=344m、W=25m ・千秋広面線（手形工区） L=540m、W=25~35m ・新屋土崎線（山王工区） L=600m、W=22~30m 	
3 道路改良事業（建設部）	175,000
<p>安全で快適な道路環境への改善をはかるため、道路の拡幅・線形・隅切などの改良や未舗装道路の整備を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活道路改良事業 18路線 L=1,158m ・中の沢線 L=400m 	
4 私道整備補助金（建設部）	11,060
<p>生活環境の向上をはかるため、市民が主体となって実施する、市道認定基準を満たさない生活関連道路の舗装等整備工事に対し補助金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仁井田二ツ屋二丁目ほか 4箇所 L=330m 	
5 側溝改良事業（建設部）	220,000
<p>道路の排水不良箇所の改善をはかるとともに、道路幅員を有効活用し、道路利用者の安全を確保するため、道路側溝を改良する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・田尻沢中町6号線ほか15路線 L=3,900m 	

6 道路維持修繕事業（建設部）	340,000
道路の安全かつ円滑な交通を確保するため、舗装や附属施設等の修繕や補修を行う。 ・旭南樺山線ほか	
7 道路橋長寿命化修繕計画策定事業（建設部）	13,650
橋りょうの延命化ならびに修繕や架け替えにかかる費用の縮減を目的に策定した橋りょうの長寿命化修繕計画に基づき、橋りょうの定期点検を実施する。 ・橋りょう点検 60橋	
8 橋りょう修繕事業（建設部）	237,700
今後増大する橋りょうの老朽化に対応するため策定した橋りょうの長寿命化修繕計画に基づく修繕等（補修・補強）にかかる実施設計および修繕工事を実施する。 ・修繕工事 御所野跨道橋ほか2橋 ・実施設計 松渕橋ほか5橋	
9 地下道等改修事業（建設部）	58,200
地下道等の道路施設利用者の安全性を確保するとともに、施設の延命化を目的とした維持補修を実施する。 ・千秋トンネル	
10 新 道路附属施設等調査点検事業（建設部）	220,000
道路の老朽化や事前防災、減災対策を踏まえた適正な管理をはかるため、道路附属施設等の損傷状況などを把握する調査点検を実施する。 ・道路照明灯、道路案内標識ほか	
11 道路緑化整備事業（建設部）	21,200
都市の景観向上、環境保全、道路利用者や沿道住民に快適な空間を提供するため、街路樹の適切な維持管理を行う。	
【5項 交通機能の充実】	
1 新 泉・外旭川新駅（仮称）整備調査経費（都市整備部）	8,000
鉄道利用の利便性向上として、泉・外旭川地区への新駅設置について、JRと連携し、鉄道事業者としての需要予測調査や地質調査等の検討を行う。	
2 地方バス路線維持対策経費（都市整備部）	72,285
地方バス路線の運行維持をはかるため、赤字バス路線について、国、県、市の要綱に基づき、路線バス事業者に対し助成する。	
3 [成] バス交通総合改善事業（都市整備部）	180,727
市民の移動手段の確保と充実をはかるため、郊外部の不採算路線についてマイタウン・バスを運行するとともに、引き続き本市に適した公共交通の具体化について関係機関等と協議検討を行う。	
<債務負担行為設定 108,426千円>	

- ・マイタウン・バス運行路線
 - 西部線（豊岩・下浜・浜田線）
 - 北部線（金足・下新城・上新城コース、笹岡線）
 - 南部線（雄和A・B・川添・種平・河辺A・Bコース）
 - 東部線（上北手・中北手・木曾石コース）

【6項 情報通信環境の充実】

1 新 秋田空港周辺テレビ共同受信施設設置等事業費補助金 13,035
（都市整備部）

秋田空港周辺のテレビ共同受信施設を更新するため、共同受信施設設置者に対し、県と協調補助する。

- ・安養寺・平尾鳥地区共同アンテナ受信組合

3章 健康で安全安心に暮らせるまち

1節 安全な生活の実現

【1項 危機管理体制の確立】

- | | |
|--|---------------|
| 1 災害対策緊急救援物資備蓄事業（総務部） | 4,418 |
| 災害発生直後の市民生活を維持するため、救援物資を計画的に備蓄する。
・パン（缶詰）、白飯（粥）、飲料水 等 | |
| 2 自主防災組織育成事業（総務部） | 3,933 |
| 自主防災組織の結成促進と育成・強化をはかるため、防災資機材の助成や自主防災リーダー研修会の開催、災害時避難マップ作成費への補助金の交付を行う。 | |
| 3 避難標識照明灯設置経費（総務部） | 2,540 |
| 夜間における市民の円滑な避難誘導に資するよう、各種避難場所標識にLEDソーラーパネル式照明灯を設置する。 | |
| 4 地域防災計画修正経費（総務部） | 3,970 |
| 地震・津波対策や広域的な被災者対応強化等を柱とした秋田市地域防災計画の修正版を発行する。 | |
| 5 秋田県総合防災情報システム整備事業負担金（総務部） | 2,764 |
| 県と市町村等をネットワーク化し、各種災害関係情報の伝達や災害時の通信確保を担っている秋田県総合防災情報システムの更新にあたり、本市に設置する端末局分の経費を負担する。 | |
| 6 新 老朽危険空き家等対策経費（総務部） | 6,491 |
| 秋田市内の空き家のうち、特に危険度の高い空き家について、倒壊等の事故を未然に防止し、もって市民の安全で安心な暮らしの実現をはかる。
・空き家等の所有者調査
・危険な空き家等の緊急安全措置
・危険な空き家等除却費の所有者への補助金の交付 | |
| 7 感染症予防事業（保健所） | 1,381 |
| 新興感染症の発生に備え、市民への意識啓発を行うとともに、防疫体制を整備するため、職員用の个人防护具や医薬品等を確保する。 | |
| 8 海拔表示シート設置事業（建設部） | 2,000 |
| 東日本大震災の経験を踏まえ、国土交通省が打ち出した「海拔表示シート設置方針（案）」に基づき、津波被害軽減のための方策として道路施設等に海拔情報を表示し、道路利用者への情報提供をはかる。 | |
| 9 河川改修事業（建設部） | 46,950 |
| 河川環境の向上をはかるため、準用河川および普通河川について、河川区域内の整備を行う。
・普通河川古川 護岸整備等L=75m（両岸）、詳細設計など一式 | |

- | | |
|--|----------------|
| 10 河川環境整備事業（建設部） | 32,700 |
| 大雨時の水害防止等、適正な河川能力の確保をはかるため、準用河川および普通河川について、河道の浚せつや護岸補修を行う。 | |
| ・準用河川宝川ほか2河川 | |
| 11 生活排水路等環境整備事業（建設部） | 37,200 |
| 市街化区域内の排水路として利用されている水路などの排水不良箇所の改善をはかるため、泥上げ、草刈りおよび補修やU型側溝等の整備を行う。 | |
| ・排水路整備 牛島字東潟敷地内ほか1箇所 | |
| 12 県施行急傾斜地崩壊対策事業負担金（建設部） | 8,400 |
| 市内における土砂災害を防止し、市民の生命・財産を守るため、県が施行する急傾斜地崩壊対策事業に対し、事業費の一部を負担する。 | |
| ・落合1号ほか3区域 | |
| 13 浸水対策下水道事業（上下水道局） | 171,200 |
| 集中豪雨による浸水被害を防ぐため、雨水管などの施設整備を行う。 | |
| ・雨水管整備 將軍野向山等 4路線（753m） | |

【2項 雪に強いまちの確立】

- | | |
|--|------------------|
| 1 融雪施設改良事業（建設部） | 7,000 |
| 冬期における道路交通の安全確保をはかるため、既設施設の不具合箇所の修繕を行う。 | |
| ・漏洩箇所補修、不凍液補充等 | |
| 2 歩道消融雪設備整備事業（建設部） | 3,000 |
| 中心市街地の消融雪歩道のネットワーク化をはかるため、中通本線歩道（バス停広場）の消融雪設備を整備する。 | |
| ・調査、実施設計業務委託 | |
| 3 冬みち安全安心対策除雪強化事業（建設部） | 1,490 |
| 除雪機械の機動力増強をはかるため、機械の購入を計画的に実施する。 | |
| ・大型ロータリ除雪車1台更新（県払い下げ） | |
| 4 除排雪関係経費（建設部） | 1,100,000 |
| 道路除排雪の基本計画を基に、迅速かつ効率的な道路除排雪作業を実施し、安全で円滑な冬期道路交通の確保をはかる。 | |

【3項 防犯・交通安全体制の確立】

- | | |
|--|----------------|
| 1 [成] 町内防犯灯LED化事業（市民生活部） | 136,013 |
| 長寿命化と省エネ、防犯灯電気料金助成金の低減や町内会の負担軽減をはかるため、ESCO事業により平成24年度にLED化した市内約28,500灯の町内防犯灯について、平成34年9月30日までの10年間ESCO事業者が維持管理を行う。 | |

- ・ E S C O 契約額 5 億3, 601万3, 000円
- ・ 支 出 年 度 平成24～26年度
- ・ 維持管理期間 10年間（平成24年10月～34年 9月）

2 まちあかり・ふれあい推進事業（市民生活部） **71, 115**
 町内会の負担軽減と地域自治活動の促進をはかるため、町内会の地域活動の経費や、防犯灯の電気料等の一部を助成する。
<債務負担行為設定 278千円>

3 交通安全施設等整備事業（建設部） **95, 600**
 交通安全施設の整備により交通事故を減らし、道路利用者の安全を確保する。

2節 安心して暮らせる毎日の実現

【1項 健全な消費・生活衛生環境の確保】

1 消費者行政活性化事業（市民生活部） **3, 418**
 消費者相談体制の維持・充実強化、消費者啓発の促進をはかる。

2 食肉衛生検査所運営管理費（福祉保健部） **47, 254**
 と畜検査による家畜の疾病排除や解体処理施設に対する衛生指導などを実施し、と畜場における食肉の安全性を確保する。

3 衛生検査管理費（保健所） **25, 335**
 食品の製造・販売施設、理・美容所、公衆浴場等の監視指導および食品等の検査を計画的に実施する。
 また、消費者・事業者への衛生知識の普及啓発、衛生害虫や住まいの環境に関する情報提供を推進する。

4 動物衛生管理費（保健所） **11, 869**
 狂犬病予防対策をはじめとした危害防止対策を推進するため、犬や猫の飼い方教室などを通じて動物適正飼養の普及啓発を行うとともに、動物の衛生管理意識の向上をはかる。

5 栄養指導事業（子ども未来部） **488**
 妊婦や乳幼児を持つ保護者が健全な食生活を実践できるよう食育の推進をはかるとともに、健康教育、健康相談を行う。

【2項 保健・医療体制の充実】

1 病院法人支援経費（福祉保健部） **947**
 地方独立行政法人市立秋田総合病院の設立後、設立団体である秋田市が法人の業務実績の評価等を行うとともに、年度末に出資予定の院内保育および病児保育施設の不動産鑑定評価を行う。

2 救急医療等支援事業費補助金（保健所）	本市における医療機能の確保と維持をはかるため、救急医療等の不採算分野を担う公的病院等の運営に要する経費に助成する。	93,032
3 新 旧産業振興校舎耐震診断経費（保健所）	秋田市医師会に貸し付け、秋田看護学校として使用している旧産業振興校舎について、耐震性の確保に向けた必要な措置を講じ、地震に対する安全性の向上をはかる。	4,802
4 地域保健推進員活動支援事業（保健所）	自主的に活動する地域保健推進員が、市民の疾病予防および健康づくりに積極的に取り組めるよう、活動費補助や各種研修会を行う。	1,220
5 健康増進事業（一般健康相談教育事業）（保健所）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域健康講話会、栄養改善学級等の健康教育 ・ 歯科健康相談、食生活相談および地域での健康相談 	1,093
6 健康増進事業（検診事業）（保健所）	<p>市民の健康増進とがん等の早期発見・早期治療のため、各種検診を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 胃がん、胸部（肺がん・結核）、大腸がん、子宮頸がん、乳がん、前立腺がん、骨粗鬆症、歯周疾患の検診 	184,752
7 がん検診受診率向上事業（保健所）	がん検診受診率向上のため、胃および大腸がん検診無料クーポン券を交付した者のうち、未受診者に対し、電話や文書により受診勧奨を行う。	2,958
8 新 女性特有のがん検診推進事業（保健所）	過去に子宮頸がんおよび乳がん検診の無料クーポン券を交付した者のうち、未受診者にクーポン券を再交付するとともに再勧奨を行う。また、21歳の女性に子宮頸がん検診の受診勧奨を行う。	45,439
9 精神保健対策事業（保健所）	<p>精神障がい者に対する理解を深め、精神障がい者の社会復帰と社会参加をはかるとともに、市民の心の健康保持・増進のために各種事業を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 相談活動や訪問支援、健康教育の実施 (2) 精神障害者社会適応訓練事業 (3) 行政診察 	1,963 1,154 86 723
10 自殺対策事業（保健所）	<p>自殺者数の減少をはかるため、関係機関との連携を強化し、市民意識の啓発につとめるとともに、専門家による相談対応や人材育成のための講演会を開催するなど各種事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 推進体制の充実(ネットワーク会議など) (2) 市民への情報提供 (3) 相談体制の充実 (4) 地域における早期対応の人材の育成、心の健康づくり 	2,191 493 106 1,465 127

11 地域自殺対策緊急強化事業（保健所）	5,461
地域自殺対策緊急強化交付金を活用し、自殺対策事業を充実・強化するとともに、民間団体の活動を支援し、地域での自殺対策力の強化をはかる。	
(1) 秋田市自殺対策強化事業	791
(2) 関係団体等補助事業	4,670
12 感染症予防対策等の充実（保健所）	24,088
感染症の発生予防および発生時のまん延防止のため、感染症の発生動向を把握するとともに、正しい知識の普及啓発、健康診断の実施および医療費の公費負担を行う。	
(1) エイズ予防対策事業	2,605
(2) 結核・感染症発生動向調査事業	4,257
(3) 感染症予防事業	1,381
(4) 結核予防費補助金	2,251
(5) 結核対策事業	6,501
(6) 結核医療費公費負担事業	7,093
13 予防接種事業（保健所）	588,351
伝染のおそれがある疾病の発生およびまん延を予防するため、不活化ポリオ、二種混合、三種混合、四種混合、麻しん風しん、日本脳炎、BCG、ヒブ、小児用肺炎球菌などを対象年齢層に全額公費負担で実施する。	
14 新 風しん抗体検査費助成事業（保健所）	5,081
先天性風しん症候群の予防のため、妊娠を希望する女性とそのパートナーを対象に、予防接種が必要な者を効率的に抽出するために風しん抗体検査を促進する。	
15 風しん予防接種費助成事業（保健所）	5,781
先天性風しん症候群の予防のため、妊娠を希望する女性とそのパートナーを対象に予防接種の実施を促進する。	
【3項 消防・救急体制の充実】	
1 予防業務推進事業（消防本部）	595
火災予防啓発活動を行うとともに、住宅火災による死者の低減を目指し、住宅用火災警報器の設置対策の促進をはかるほか、消防法令違反対象物の違反是正体制を強化する。	
また、火災予防に資するため火災原因調査体制の充実強化をはかる。	
2 消防力の強化（消防本部）	691,915
(1) 車両整備経費（常備）	264,500
各種災害における消防活動を強化するため、常備車両を更新する。	
・梯子付消防ポンプ自動車（城東梯子）	
・消防ポンプ自動車（城東2）	
・水難救助車	
(2) 河辺消防署本署改築事業	396,910
・事前家屋調査、本体工事、附帯設備工事、庁舎物品の購入等	
(3) 新 河辺消防署雄和分署改築事業	5,308
・地質調査業務委託および構造設計業務委託等	

(4) 消防水利整備事業	25, 197
消防水利の整備を実施し、火災による被害の拡大防止および軽減をはかる。	
・私有地の防火水槽撤去 1 基	
・配水管整備事業等に併せ更新するため、消火栓本体50基購入	
・使用不能の消火栓修理20基	
3 消防団組織の充実強化（消防本部）	21, 609
(1) 車両整備経費（非常備）	5, 530
消防団機能の維持向上をはかるため、小型動力ポンプ 2 台および小型動力ポンプ積載車1台を更新する。	
・小型動力ポンプ 2 台（金足分団鳩崎班、太平分団古町班）	
・小型動力ポンプ積載車 1 台（河辺第一分団赤平班）	
(2) 消防団器具置場改築事業	16, 079
器具置場を改築し、地域住民の身近な防災拠点として整備する。	
・金足分団大清水班、浜田分団内浜田班、寺内分団高野班	
4 救急・救命体制の整備（消防本部）	48, 339
(1) 救急業務高度化推進事業	44, 069
重度傷病者の救命率向上と後遺症の軽減をはかるため、救急救命士の計画的な養成、出動体制の強化、救急自動車および高度救命処置用資機材の更新を行う。	
・救急救命士の養成（2名）、救急隊員の養成（8名）	
・高規格救急自動車更新（秋田消防署新屋分署）	
・指導的立場の救急救命士の養成（1名）	
・救急現場におけるタブレット端末の活用	
(2) 救急業務メディカルコントロール体制運営経費	4, 270
重度傷病者に対する救命処置の質を保障するため、救急救命士教育を含むメディカルコントロール体制を強化する。	
5 消防総合通信指令システム構築事業（消防本部）	1, 159, 000
消防救急無線のデジタル化を核とする消防総合通信指令システムの更新を行う。	
・総事業費 約20億円	
・継続費設定 平成26～28年度（工事請負費）	
・平成26年度の主な事業	
(1) 消防救急無線デジタル化整備・消防総合通信指令システム更新	1, 094, 108
鉄塔、基地局局舎建設、新指令室の改修、機器購入	
(2) 災害監視システム改修工事	64, 800
多重無線装置更新および電源設備等	

【4項 社会保障制度の確保】

1 特定健康診査・特定保健指導事業（市民生活部）	197, 490
生活習慣病の発症や重症化を防ぎ、医療費の伸びの適正化をはかるため、高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、メタボリックシンドローム対策として、特定健康診査・特定保健指導を実施する。	
・対象者 40歳以上の国民健康保険の加入者	
・実施見込者数 特定健康診査 19, 125人、特定保健指導 1, 030人	

2 人間ドック保健事業（市民生活部）	35,904
<p>国民健康保険加入者の疾病の予防と早期発見および健康保持増進のため、人間ドック受診料を助成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 35歳以上の国民健康保険の加入者 ・定員 1,300人 ・助成額 受診料の7割 	
3 健康診査助成事業（市民生活部）	27,186
<p>国民健康保険加入者の健康管理の向上をはかるため、40歳以上（子宮頸がん検診は20～39歳および40歳以上は偶数歳、前立腺がん検診は50歳以上）の加入者が、秋田市保健所で実施するがん検診を受診する際の自己負担分を助成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 40歳以上の国民健康保険の加入者 ・対象検診 大腸がん・胃がん・子宮頸がん・前立腺がん ・助成額 自己負担額 	
4 自立支援プログラム策定実施推進事業（福祉保健部）	23,402
<p>生活保護受給世帯等の自立を支援するため、自立支援プログラムの一環として、専門職員を配置し助言・指導を行う。</p>	
(1) 生活保護受給ひとり親世帯等自立支援事業	6,248
(2) 就労支援員活用自立支援事業	6,645
(3) ひきこもり対策自立支援事業	3,350
(4) 子ども健全育成支援事業	7,159
5 介護保険事業（福祉保健部・保健所）	28,513,943
<p>介護サービス給付事業等を行うとともに、制度の普及啓発とサービス利用に関する情報提供や市民ニーズの把握および相談体制の充実につとめる。</p>	
(1) 保険給付費	27,610,923
(2) 地域支援事業費	528,406
ア 介護予防事業	
・【成】 介護支援ボランティア制度運営経費 等	
イ 包括的支援事業	
・【成】 地域包括支援センター運営事業 等	
ウ 任意事業	

4章 家族と地域が支えあう元気なまち

1節 家族や地域を支える絆づくり

【1項 家族・地域の絆づくりの推進】

- | | |
|--|-------|
| 1 [成] 家族・地域の絆づくり推進事業（市民生活部） | 4,528 |
| 市民一人ひとりが、絆を大切にする気運を醸成するため、「絆のコンサート」や、家族の週間にあわせた「ハートフル絆映画上映会」を開催するほか、小学生を対象にした学習会を行う。 | |
| 2 [成] あきた結婚支援センター運営経費負担金（子ども未来部） | 1,098 |
| 秋田県が平成23年度から、県、市町村、協力団体を構成員として立ち上げた同センターの運営経費を負担する。 | |
| 3 新 [成] 若者自立支援事業（子ども未来部） | 2,728 |
| 若者に職業体験を提供する事業所を開拓して、社会参加に困難を有する若者の就職支援を行う職業体験コーディネーター業務を団体に委託する。 | |

【2項 男女共生社会の確立】

- | | |
|--|-------|
| 1 男女共生推進事業（市民生活部） | 2,977 |
| 男女共生社会の実現のため、「第4次秋田市男女共生社会への市民行動計画」に基づき、男女共生フォーラムや出張講座などを開催する。 | |

2節 地域福祉の充実

【1項 地域福祉の推進】

- | | |
|--|--------|
| 1 地域保健・福祉活動推進事業（福祉保健部） | 1,821 |
| 地域振興基金を活用し、民間団体の行う在宅福祉の推進と健康づくり等に資する事業を支援する。 | |
| 2 修学一時資金緊急支援金交付事業（福祉保健部） | 2,390 |
| 大学等に入学する際の入学金・支度金などの一時的費用を、秋田市内の金融機関から借りた場合に、利子補給金を交付するとともに、無利子の秋田県社会福祉協議会生活福祉資金および母子寡婦福祉資金の就学支度費を利用している世帯へ一定額の給付を行う。なお、利子補給および給付金のいずれも10万円が上限となる。 | |
| 3 民生委員活動推進事業（福祉保健部） | 61,046 |
| 社会福祉の増進につとめる民生委員・児童委員および民生児童委員協議会の活動を促進し、地域福祉の向上をはかる。 | |
| 4 戦没者追悼式・平和祈念式典開催経費（福祉保健部） | 830 |
| 秋田市出身の戦没者および被災者の冥福と恒久平和を祈念するために、戦没者追悼式・平和祈念式典を開催する。 | |

- 5 地域福祉計画推進経費（福祉保健部）** 2,000
 第3次地域福祉計画の重点事業を推進するため、地域福祉推進関係者連絡会や地域の担い手育成の研修会を開催する。
 また、災害時の避難支援対象者の名簿等の更新、配布を行うとともに、各地区における、避難支援体制構築の取組を促進する。
- 6 [成] 要援護者支援体制整備事業（福祉保健部）** 3,760
 要援護者台帳を基に、庁内での情報共有を行うとともに、災害時要援護者の避難支援プランの取組と連動させ、地域への情報提供の拡充を行う。
- 7 [新] 臨時福祉給付金給付事業（福祉保健部）** 977,200
 消費税率の引上げに際し、低所得者に対し臨時福祉給付金を給付する。
 ・給付対象者 70,000人
 平成26年1月1日において、秋田市の住民基本台帳に記録されている者で、平成26年度分の市民税が課されていない者（市民税が課税されている者の扶養親族等を除く）。
 ※生活保護制度内で対応される被保護者等は対象としない。
 給付対象者一人につき10,000円を給付する。
 ・加算対象者 35,000人
 老齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金の受給者等については、一人につき5,000円を加算する。

【2項 児童福祉・子育て支援の充実】

- 1 子ども福祉医療費給付事業（子ども未来部）** 779,471
 子どもたちの健やかな成長と子どもを産み育てやすい環境づくりを進めるため、医療費を助成する。
- 2 子ども未来センター運営事業（子ども未来部）** 17,591
 市民協働による地域子育て支援、育児サークルの支援、情報提供等のほか、子育てや女性の悩み相談等、総合的な子育て支援施策を推進する。
- 3 子ども広場運営事業（子ども未来部）** 16,215
 フォンテAKITA内で、子どもが自由に遊び、親同士が情報交換できる場を提供するとともに、短時間の託児実施により子育てを支援する。
- 4 [成] 地域子育て支援ネットワーク事業（子ども未来部）** 1,162
 地域全体で子育て支援に取り組む体制を整え、地域主導による子育て支援活動を継続できるよう支援する。
 ・東部・中央地域において、子育て支援団体や保育所、幼稚園等子育ての関係者等で構成する連絡会を設置
 ・全市7地域の子育て支援ネットワーク連絡会代表者による地域子育て支援ネットワーク連絡会代表者会議を開催
- 5 在宅子育てサポート事業（子ども未来部）** 39,015
 在宅で子育てをしている家庭に対し、子育てサポートクーポン券による複数の子育て支援サービスを提供する。
 (1) わんぱくキッズのおでかけプラン 17,289
 親子参加型日帰り遠足サービス

(2) なかよし親子でおでかけプラン 大森山動物園やザ・ブーンなどの利用料助成	2, 223
(3) 在宅ママ・パパのゆっくりプラン 一時預かりサービスの利用料助成	3, 284
(4) 親子の絵本プラン 幼児向け絵本の購入費助成	6, 243
(5) はいポーズ！プラン 写真館等での親子の記念撮影料等助成	2, 546
(6) 大森山動物園年間パスポート引換券交付	3, 735
6 ファミリー・サポート・センター運営事業（子ども未来部）	9, 587
子育ての援助を行いたい人（協力会員）および子育ての援助を受けたい人（利用会員）の相互援助活動により、子どもの一時預かり等を行う。	
7 [成] ファミリー・サポート・センター利用料助成事業（子ども未来部）	2, 550
ファミリー・サポート・センター利用者の経済的負担を軽減し、働きながら安心して子育てができるよう支援するため、ファミリー・サポート・センター利用料金の2分の1の助成を行う。	
8 子ども・子育て支援事業計画策定経費（子ども未来部）	2, 894
子ども・子育て支援法に基づき、子ども・子育て会議を開催し、子育て当事者等の意見を反映しながら、平成27年度から5年間で計画期間とする秋田市子ども・子育て支援事業計画を策定する。	
9 新 子育て世帯臨時特例給付金給付事業（子ども未来部）	352, 103
消費税率の引上げに際し、子育て世帯への影響を緩和するとともに、子育て世帯の消費の下支えをはかるため、基準日（平成26年1月1日）における平成26年1月分の児童手当支給対象児童一人につき10,000円を臨時給付する。	
ただし、特例給付受給者（所得制限額超過者）、市民税非課税者および生活保護の被保護者等を除く。	
・給付額 @10,000円×32,402人=324,020千円	
・給付事業事務費 28,083千円	
10 ワーク・ライフ・バランス推進事業（子ども未来部）	347
ワーク・ライフ・バランスの推進をはかるため、市民への啓発を行うとともに、社会全体で子育てを支える取組として、子育て情報HPを通じて、子育て支援情報や子育てにやさしい市内施設等の情報を広く周知する。	
11 児童虐待防止推進経費（子ども未来部）	1, 560
児童虐待の未然防止と早期発見・早期対応をはかるため、要保護児童対策地域協議会を設置運営し、関係機関との連携強化や支援体制を整備するとともに虐待防止の啓発活動を実施する。	
12 養育支援訪問事業（子ども未来部）	855
養育支援が必要であると判断した家庭を訪問し、家事援助・育児支援、養育に関する指導、助言等を行うことにより、当該家庭の適切な養育が確保されるよう支援する。	

13 ひとり親家庭自立支援事業（子ども未来部）	11,589
ひとり親家庭の母親および父親を対象とした就労支援を行う。	
（1）就業支援講習会事業	675
（2）自立支援教育訓練給付金事業	192
（3）高等技能訓練促進費事業	10,722
看護師等特に就職に有利な資格取得を支援するため、短大等における 修業期間中、高等技能訓練促進費を支給	
14 母子寡婦福祉資金貸付事業（子ども未来部）	58,925
母子家庭および寡婦等に対して修学資金・就学支度資金などの貸付けを 行う。	
・貸付見込件数 98件	
15 すこやか子育て支援事業（子ども未来部）	118,936
認定こども園、へき地保育所および認可外保育施設に入所している児童 の保育料を所定の区分に従い助成する。	
16 乳幼児健康診査事業（子ども未来部）	76,558
乳幼児健康診査や2歳児歯科健康診査を行い、乳幼児の発育・発達の確 認、疾病の早期発見および保健指導を行う。	
また、事後指導として、専門スタッフによる経過観察クリニックおよび 養育指導教室を実施する。	
17 妊産婦保健事業（子ども未来部）	212,402
医療機関方式による妊婦健康診査を行うとともに、保健指導を必要とす る妊産婦および新生児に対して訪問指導を行う。	
18 未熟児養育医療給付事業（子ども未来部）	24,912
母子保健法に基づき、入院を必要とする未熟児（1歳未満）に対して医 療の給付を行う。	
19 小児慢性特定疾患治療研究事業（子ども未来部）	73,288
児童福祉法に基づき、対象疾患に罹患する18歳未満（継続の場合は20歳 到達まで）の児童等に対し医療の給付を行う。	
また、日常生活の便宜をはかるため、日常生活用具の給付を行う。	
20 特定不妊治療費助成事業（子ども未来部）	70,540
特定不妊治療（体外受精および顕微授精）を指定医療機関で行った夫婦 に対し、治療に要する費用の一部を助成する。	
・助成額 1回20万円（または10万円）	
・助成回数 年3回（39歳以下の新規は通算9回）	
・助成要件 前年分夫婦合算所得730万円未満	
21 育児支援事業（子ども未来部）	7,541
育児不安や育児ストレス等を未然に防ぎ、安心して子育てができるよう、 生後4か月までの乳児のいる家庭に対して訪問指導を行う。	
22 [成] 幼児フッ化物塗布事業（子ども未来部）	6,361
幼児のむし歯罹患率の減少およびむし歯予防に対する保護者の意識付け と正しい知識の普及をはかるため、フッ化物塗布を行う。	

<ul style="list-style-type: none"> ・対 象 2～5歳児 ・実施方法 医療機関で年1回実施 	
23 [成] 幼児発達支援事業（子ども未来部）	2,912
3歳児健診後、保育所などの集団生活の中で表面化する発達障がい等行動発達面の問題を早期に発見し、就学に向けた継続的支援を行う。	
24 私立保育所延長保育促進事業（子ども未来部）	271,932
午後6時以降の延長保育を行う。	
<ul style="list-style-type: none"> ・実施施設 30分延長 15施設 <li style="padding-left: 2em;">1時間延長 28施設 <li style="padding-left: 2em;">2時間延長 5施設 	
25 公立保育所延長保育促進事業（子ども未来部）	31,432
午後6時以降の1時間延長保育を行う。	
<ul style="list-style-type: none"> ・実施施設 9施設 	
26 私立保育所一時預かり事業（子ども未来部）	38,220
パートタイム就労や傷病等により一時的に育児ができなくなった場合の一時保育を行う。	
<ul style="list-style-type: none"> ・実施施設 42施設 	
27 公立保育所一時預かり・特定保育事業（子ども未来部）	9,415
(1) 一時預かり	
パートタイム就労や傷病等により一時的に育児ができなくなった場合の一時保育	
<ul style="list-style-type: none"> ・実施施設 9施設 	
(2) 特定保育	
1日5時間未満かつ1か月64時間以上の保育が必要な児童の保育	
<ul style="list-style-type: none"> ・実施施設 1施設 	
28 私立保育所休日保育事業（子ども未来部）	10,815
就労等により休日に育児ができなくなった場合の休日保育を行う。	
<ul style="list-style-type: none"> ・実施施設 6施設 	
29 病児・病後児保育事業（子ども未来部）	60,929
(1) 体調不良児対応型	
保育中に体調不良になったが、保護者が勤務等の都合で直ちに迎えに来られない場合に、保護者が迎えに来るまでの間の預かり	
<ul style="list-style-type: none"> ・実施施設 4施設 	
(2) 病後児対応型	
病気回復期のため集団保育が困難で、保護者が勤務等の都合により家庭で育児を行うことが困難な児童の預かり	
<ul style="list-style-type: none"> ・実施施設 4施設 	
(3) 新 [成] 病児対応型	
当面症状の急変は認められないが、病気回復期に至らず集団保育が困難で、保護者が勤務等の都合により家庭で育児を行うことが困難な児童の預かり	
<ul style="list-style-type: none"> ・実施施設 2施設（市立秋田総合病院、中通総合病院） 	

30 児童福祉施設整備費補助金（子ども未来部）	143, 583
<p>保育所入所待機児童の解消をはかるため、定員増を伴う私立認可保育所の増改築を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人風の遊育舎（港北チャイルド園） 	
31 子ども・子育て電子システム構築事業（子ども未来部）	13, 271
<p>子ども・子育て支援新制度に係る全国総合システムの開発に伴い、現行のシステムに必要となる機能を追加するための改修を行う。</p>	
32 新〔成〕低年齢児保育対策事業（子ども未来部）	9, 984
<p>低年齢児の受入継続が困難としている認定保育施設および私立幼稚園に対し人件費を補助し、待機児童の解消をはかる。</p>	
33 認定保育施設助成事業（子ども未来部）	41, 611
<p>入所児童の処遇向上と待機児童の受入施設としての機能維持をはかるため、一定の基準を満たす認可外保育施設に助成を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育料助成（児童割）、運営経費助成（施設あたり、児童あたり、低年齢児加算）、児童保険料など 	
34 〔成〕認定等保育施設保育料助成事業（子ども未来部）	25, 639
<p>認定保育施設および認可外保育施設（事業所内保育所、へき地保育所は除く）と認可保育所との保育料差額に対し、所定の区分に従い助成する。</p>	
35 〔成〕ブックスタート推進事業（子ども未来部）	4, 292
<p>市立図書館との連携により、絵本の読み聞かせを通じて乳児へ語りかける自然な親子関係のスタートを支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 4か月以上1歳未満の乳児とその保護者 ・実施会場 フォンテ文庫、市立図書館等 	
【3項 障がい者福祉の充実】	
1 地域活動支援センター運営事業（福祉保健部）	38, 989
<p>在宅の障がい者等に対し、通所により作業訓練、生活指導、創作的活動の機会の提供等を行う地域活動支援センターを運営するため、NPO法人等に運営を委託又は運営費を補助する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内6か所 	
2 障がい者交通費補助事業（福祉保健部）	106, 026
<p>障がい者の経済的負担の軽減と生活圏の拡大をはかるため、在宅の身体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知的障がい者のバス運賃を無料化する。 <p>また、重度の身体障がい者の福祉の増進をはかるため、在宅の重度身体障がい者の通院加療の際のタクシー利用料金の一部を給付する。</p>	
3 障がい者社会参加促進事業（福祉保健部）	3, 878
<p>障がい者の自立と社会参加を促進するため、手話奉仕員の養成研修および要約筆記者を養成する指導者の研修事業や点字広報等の発行、障がい者スポーツ教室などを開催する。</p>	

- 4 相談支援等事業（福祉保健部）** **39, 869**
 障がい者等が自立した日常生活と社会生活を営むことができるようにするため、障がい者やその介護者からの相談に応じ、情報の提供や助言、その他、障害福祉サービスの利用等必要な支援業務を指定相談支援事業所に委託する。
- 5 意思疎通支援事業（福祉保健部）** **8, 754**
 聴覚、言語機能、音声機能等の障がいのため、意思疎通をはかることに支障がある障がい者に対し、自立と社会参加を促進するため、手話通訳者の設置や手話通訳者等の派遣を行う。
- 6 知的障がい者就労環境支援事業（福祉保健部）** **4, 321**
 知的障がい者の就労の安定と拡大をはかるため、秋田市リサイクルプラザにおける知的障がい者の作業訓練生に対し、指導を行う指導員を配置するとともに、一般就労への支援を行う。
- 7 障がい児者日中一時支援事業（福祉保健部）** **16, 748**
 障がい児（者）の介護者が急病等のやむを得ない理由で一時的に介護できない場合に、日中、施設において障がい児（者）を介護する。
 また、特別支援学校に通学する障がい児（者）の介護者の就労支援等のため、放課後や長期休暇において、空き教室等を利用し、一時的に介護する。
- 8 障がい者虐待防止事業（福祉保健部）** **1, 654**
 障害者虐待防止法に基づき、障がい者に対する虐待の予防、早期発見、虐待を受けた障がい者の保護等を行うため、障がい者虐待防止センターの運営等を行う。
- 9 新 障がい者等自発的活動支援事業（福祉保健部）** **1, 521**
 障がい者等が自立した日常生活および社会生活を営むことができるよう障がい者等やその家族、地域住民、関係諸団体等が自発的に行う活動に対して補助金を交付する。
- 10 障がい者雪下ろし支援事業（福祉保健部）** **560**
 道路豪雪対策本部が設置された際に、自力で雪下ろしが困難な障がい者に対し、雪下ろしに要する経費の一部を助成する。
 ・雪下ろしのみの場合 要した額又は10,000円のいずれか低い額
 ・雪下ろしおよび排雪を行った場合 要した合計額又は15,000円のうちいずれか低い額
- 11 新 障がい者プラン等策定経費（福祉保健部）** **415**
 障害者総合支援法に基づく「市町村障害福祉計画」である「第4期秋田市障がい福祉計画」（計画期間：平成27年度から平成29年度）を策定する。
- 12 障がい者福祉医療費給付事業（福祉保健部）** **1, 584, 526**
 高齢身体障がい者、重度心身障がい児（者）の心身の健康の保持と生活の安定をはかるため、医療費の自己負担分を助成する。

- 13 精神障がい者交通費補助事業（保健所）** 11, 832
 精神障がい者の社会復帰を促進するため、精神通院および訓練施設へ通所するために路線バスを利用する精神障害者保健福祉手帳所持者に対して、福祉特別乗車証を発行し、バス運賃を無料化する。

【4項 高齢者福祉の充実】

- 1 後期高齢者健康診査事業（市民生活部）** 72, 830
 糖尿病等の生活習慣病を早期発見し、後期高齢者のQOL（生活の質）を確保することを目的に、健康診査を実施する。
 ・対象者 後期高齢者医療制度の被保険者
 ・実施見込者数 7, 882人
- 2 [成] エイジフレンドリーシティ構想推進事業（福祉保健部）** 3, 635
 エイジフレンドリーシティ（高齢者にやさしい都市）の確立をはかるため、エイジフレンドリーシティ行動計画推進委員会を設置し、計画の進捗管理を行うほか、市民活動団体の活動支援を行う。
 また、構想実現に向けた取組の強化として、エイジフレンドリーシティ情報の発信とエイジフレンドリーシティカレッジの開催により、市民意識の向上と市民活動の推進をはかる。
- 3 新 [成] 高齢者生活支援情報提供事業（福祉保健部）** 2, 444
 公的サービス以外の生活支援サービスに関する情報を集約・発信し、高齢者をはじめとする全ての市民が、生活支援に関わる様々なサービスの情報を得やすい環境を整備する。
- 4 [成] 高齢者コインバス事業（福祉保健部）** 114, 878
 市内の路線バスを利用する際、市が交付する資格証明書を携帯している満68歳以上の高齢者が、100円で乗車できるようにする。
- 5 老人クラブ補助事業（福祉保健部）** 14, 677
 高齢者の健康と体力づくり、社会奉仕活動、地域交流活動事業を対象として、単位老人クラブおよび市老人クラブ連合会に助成する。
 (1) 老人クラブ助成 7, 776
 (2) 市老人クラブ連合会助成 6, 901
- 6 高齢者軽度生活援助事業（福祉保健部）** 28, 257
 日常生活上の軽易な作業援助を行う。
 ・援助内容 外出の付添、食材の買物、草取り、宅地内の雪よせ（対象回数を週2回に拡大）等
 ・対象者 おおむね65歳以上のひとり暮らし高齢者等
- 7 いきいき長寿はり・きゅう・マッサージ費助成事業（福祉保健部）** 4, 482
 はり・きゅう・マッサージ受療費の一部を助成する。
 ・対象者 後期高齢者医療制度の被保険者
 ・助成内容 1回の受療に対し800円を助成（1人当たり年15回限度）

- 8 [成] 傾聴ボランティア養成事業（福祉保健部）** 1, 129
 中高年者を対象として、高齢者の孤立防止・自殺予防をはかるとともに、ボランティア活動を通して高齢者の介護予防、生きがづくり、地域貢献を促進するため、傾聴ボランティア養成講座を開催する。
- 9 高齢者雪下ろし支援事業（福祉保健部）** 4, 900
 道路豪雪対策本部が設置された際に、自力で屋根の雪下ろしが困難な高齢者のみの世帯（市民税非課税、持ち家限定）に対し、屋根の雪下ろし等に要する経費の一部を助成する。
 ・雪下ろしの場合 要した額又は10,000円のいずれか低い額
 ・雪下ろしおよび排雪を行った場合 要した合計額又は15,000円のうちいずれか低い額
- 10 [新] 高齢者等あんしん見守りネットワーク事業（福祉保健部）** 470
 日常的に在宅高齢者と接する機会の多い民間事業者と協定を締結し、見守りの目を増やすことによって、高齢者の見守り体制を構築する。
- 11 [新] 老人福祉センター改修経費（福祉保健部）** 69, 582
 老人福祉センターの施設機能維持のため、老朽化した冷温水発生機の改修等を実施する。
- 12 [成] 介護支援ボランティア制度運営経費（福祉保健部）** 6, 050
 本人の健康増進や介護予防、社会参加や地域貢献を通じた生きがづくりを促進するため、高齢者の介護支援ボランティア活動実績等を評価した上で、ポイントを付与し、その高齢者の申出により、ポイントを換金した交付金を交付する介護支援ボランティア制度を実施する。
- 13 [成] 地域包括支援センター運営事業（福祉保健部）** 329, 345
 介護予防事業に係るケアマネジメントや、高齢者と家族に対する総合的な相談および支援、高齢者に対する虐待の防止、判断能力を欠く状況にある人への支援、個々の介護支援専門員へのサポート等について、地域において一体的かつ包括的に担い、地域包括ケアを推進する地域包括支援センターの体制を強化するため、26年度には3か所増設し、合計18か所とする。運営については、社会福祉法人等へ委託し実施する。
- 14 [新] 認知症対策推進事業（福祉保健部）** 1, 200
 認知症になってもできる限り住み慣れた地域のよい環境で暮らし続けることができるように、「認知症ケアパス」を作成・普及するとともに、医療と介護の連携強化など地域における認知症支援体制の構築をはかる。

3節 市民の主体的な活動の実現

【1項 市民による地域づくりの推進】

- 1 南部市民サービスセンター整備事業（市民生活部）** 95, 353
 南部市民サービスセンターの整備を進め、平成26年5月12日に開所する。

- | | |
|---|-----------------|
| 2 東部市民サービスセンター（仮称）整備事業（市民生活部） | 833, 157 |
| 平成27年夏の開所を目指し、（仮称）東部市民サービスセンターの建設工事等を進める。 | |
| また、地域づくり組織の設立支援を行う。 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・総事業費 約11億8,900万円 ・継続費設定 平成25～27年度（建設工事費） ・施設機能 公民館・コミセン、子育て支援、地域活動支援等 ・施設構造 鉄筋コンクリート造2階建て ・延べ床面積 2,454.98㎡ | |
| 3 各市民サービスセンター地域保全費および地域振興費（子育て支援）
（市民生活部） | 266, 131 |
| 各市民サービスセンターにおいて、農道・道路および公園にかかる維持管理等の一定範囲の業務を行う。 | |
| また、子育て交流ひろばでは、地域子育て支援を行う。 | |
| 4 新 桜地区コミュニティセンター（仮称）建設事業（市民生活部） | 16, 952 |
| 平成28年の開設を目指し、（仮称）桜地区コミュニティセンターの建設に着手する。 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・事業年度 平成26～28年度 ・施設構造 鉄骨造2階建て ・延べ床面積 約700㎡ ・26年度事業 基本・実施設計、地質調査・構造計算、給排水管切り回し工事 | |

【2項 市民活動の促進】

- | | |
|---|----------------|
| 1 地域支援事業（市民生活部） | 30, 496 |
| コミュニティセンター等を巡回し、地域の各種相談に対応するとともに、「地域づくり交付金」の拡充による、地域課題の解決に向けた自主的な活動への支援を継続する。 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・1～3年目 10/10交付 ・新 継続する場合、4年目 2/3交付、5年目 1/3交付 | |
| 2 秋田市民交流プラザ市民活動育成・支援経費（市民生活部） | 2, 284 |
| 市民協働のまちづくりを推進するため、アルヴェの市民活動センターにおいて、市民活動の啓発事業や支援事業、情報の受発信等を行う。 | |

5章 人と文化をはぐくむ誇れるまち

1節 文化の創造

【1項 文化遺産の保存と活用】

1 史跡秋田城跡発掘調査関係経費（教育委員会）	15,342
（1）秋田城跡発掘調査	9,800
（2）市内遺跡出土遺物保存処理	1,000
（3）秋田城跡史跡公園等管理	4,542
2 史跡秋田城跡保存関係経費（教育委員会）	43,757
（1）秋田城跡土地買上	28,148
（2）史跡等保存整備	14,609
（3）秋田城跡公開活用	1,000
3 [成] 史跡秋田城跡歴史資料館（仮称）整備事業（教育委員会）	153,984
秋田城跡の公開・活用の拠点施設となる歴史資料館の建設工事を実施するとともに、展示の実施設計を行う。	
・施設構造 鉄筋コンクリート造平屋建て	
・延べ床面積 324㎡	
4 特別天然記念物（カモシカ）食害対策事業（教育委員会）	3,300
特別天然記念物であるカモシカの保護と農作物被害を防止するため、農業被害対策として防護網と忌避臭袋を支給し、林業被害対策として忌避剤の塗布を行う。	
5 遺跡事前発掘調査事業（教育委員会）	1,500
宅地造成などの開発行為から埋蔵文化財を保護するため、事前発掘調査を行う。	
6 文化財保存事業補助金（教育委員会）	589
国指定文化財（建造物）を適切に保存・活用するため、管理費等を補助する。	
・重要文化財「嵯峨家住宅」	
・重要文化財「天徳寺」	
・重要文化財「三浦家住宅」	
7 地蔵田遺跡公開活用事業（教育委員会）	1,000
日本で初めて木柵で囲まれた弥生時代前期の集落跡が発見された史跡地蔵田遺跡を、市民の郷土学習の場や観光資源として市民協働で公開・活用をはかる。	
8 [成] 国指定名勝如斯亭庭園保存整備事業（教育委員会）	53,435
如斯亭庭園の建物や庭園の修復整備工事を実施する。	
また、整備指導委員会の開催や、整備後の一般公開に向けた如斯亭庭園の勉強会を行う。	
・継続費設定 平成26～28年度（修復整備工事等）	

- 9 [成] 文化財イラストマップ作成事業（教育委員会） 1,413
 市内に点在する文化財や周辺文化施設を紹介するイラストマップを作成するとともに文化財散策会を行う。
 ・泉・手形地区

【2項 市民文化の振興】

- 1 [新][成] 国民文化祭開催等経費（企画財政部） 241,000
 平成26年に本県で開催される国民文化祭において、本市主催の分野別フェスティバルおよび本市独自事業を実施するとともに、開催機運を醸成するための広告宣伝、プレイベント等を実施する。
- 2 文化振興基金事業（教育委員会） 4,380
 芸術および学術などの各分野において優秀な作品を発表し、本市文化の振興に大きく寄与した個人・団体を表彰し、顕彰する。
 また、市民の自主的な文化・芸術活動に事業費の一部を助成する。
- 3 文化振興関係団体支援経費（教育委員会） 2,000
 文化振興関係団体との共催事業実施と、青少年の音楽活動を支援する。
- 4 [新] 飛び出せ文化部助成事業（教育委員会） 2,950
 未来の文化振興につなげるため、中学校・高等学校等の文化部への支援を行う。
 あわせて、文化施設の観覧料の無料化を現在の中学生以下から高校生以下に広げ、芸術や郷土の文化に親しむ機会を拡充する。
- 5 美術館企画展開催事業（教育委員会） 12,975
 千秋美術館の開館25周年を記念し、国民文化祭にあわせ秋田の美術を広く紹介する展覧会を開催する。
 ・秋田・日本画の系譜展 9～11月
- 6 美術資料充実経費（教育委員会） 1,500
 収蔵品の充実をはかるため、秋田出身の作家である寺崎廣業の優れた作品「山水図屏風」を収集する。
- 7 教育普及事業及び調査研究事業（教育委員会） 779
 様々な美術に親しむ機会を提供するためにワークショップや講座等を開催するとともに、質の高い美術関連情報を提供するため、作品や作家に関する調査・研究、展覧会や関連事業、美術館教育に関する調査等を行う。
- 8 [成] 「美術館の街」活性化事業（教育委員会） 35,580
 多くの市民が芸術と触れ合う機会を創出し、新たな芸術文化地区として期待される中心市街地の活性化につなげるため、魅力ある展覧会の開催を行う。あわせて、県立美術館との合同印刷物作成など縣市連携の取組を行う。
 ・MOA美術館名品展 4～6月
 ・草間彌生 永遠の永遠の永遠展 7～9月

9 美術館施設整備等経費（教育委員会）	38,364
<p>建築から20年以上を経過した秋田総合生活文化会館・美術館（アトリオン）の建築・設備の劣化対策として美術館専用部と県・市・民間（日本生命）の共用部の建築と電気・空調・衛生などの設備の修繕を行う。</p>	
10 [成] アトリオン活性化事業（教育委員会）	559
<p>アトリオンのオーナーである秋田県、日本生命、秋田市が、音楽ホールや美術館があるというアトリオンの特性を活かしたイベントなどを共同で開催し、中心市街地のにぎわい創出につなげる。</p>	
11 赤れんが郷土館企画展開催等事業（教育委員会）	1,692
<p>国民文化祭を契機として郷土秋田の歴史や文化をテーマにした企画展や学習講座を開催するとともに、資料調査や収蔵資料の充実をはかる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・秋田の文人資料展（前期） 4～6月 ・郷土の版画家たち 7～9月 ・勝平得之版画展 9～11月 ・勝平コレクション石版画展 11～2月 ・秋田の文人資料展（後期） 2～4月 	
12 佐竹史料館企画展開催等事業（教育委員会）	2,296
<p>国民文化祭の開催にあわせ、魅力的な企画展を開催する。</p> <p>また、秋田藩に関係する展覧会や市民講座等の開催により、市民の歴史学習の要望に応えるとともに資料を計画的に収集し、県内外に秋田の江戸時代を紹介する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新収蔵品展 4～7月 ・江戸時代の幽霊と妖怪 7～11月 ・秋田藩主と家臣たち 11～3月 ・旧黒澤家住宅パネル展 8月 ・旧黒澤家住宅秋田藩武家の生活展 10月 	
13 文化会館自主事業（教育委員会）	2,066
<ul style="list-style-type: none"> ・秋田ミステリーシアター2014舞台公演 6月 ・秋田子ども邦舞・邦楽ゆかたざらい 7月 ・劇団四季「こころの劇場」秋田公演 9月 ・池辺晋一郎&N響団友オーケストラ 12月 	
【3項 生涯スポーツの推進】	
1 体育振興各種補助金（教育委員会）	4,541
<p>東北大会又は全国大会に出場する小学生、中学生および引率者に旅費等の一部を補助する。</p> <p>また、市内で全国大会を開催する競技団体に開催費の一部を補助する。</p>	
2 [新] ジュニアアスリート支援事業（教育委員会）	1,212
<p>2020年東京オリンピックの開催決定を契機に、オリンピック世代となるジュニアアスリートの育成を支援するため、高校生以下の市立スポーツ施設の使用料無料化に加え、育成セミナーを開催する。</p>	

3 市民スポーツ活動振興事業（教育委員会）	18,500
<p>スポーツに親しむ環境づくりを進めるとともに、市民スポーツの意識啓発をはかりながら、地域および生涯スポーツの普及・振興につとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ大会等開催事業 ・スポーツ団体育成事業 ・地域スポーツ活動普及振興事業 	
4 はずむスポーツ都市推進事業（教育委員会）	3,318
<p>はずむスポーツ都市の実現に向けて、市民が健康づくりに取り組めるイベントや講習会等の開催を通じて、第2次スポーツ振興マスタープランの推進につとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気軽にスポーツに親しむ環境づくり ・健康づくりと高齢者の運動習慣の定着 ・子どものスポーツ活動の推進 ・はずむスポーツ都市PR事業 	
5 新 スポーツ振興マスタープラン策定等経費（教育委員会）	2,773
<p>市民のスポーツに対する意識を把握し、平成28年度を初年度とする「第3次秋田市スポーツマスタープラン」に反映させるため、スポーツに関する市民アンケート調査を実施する。</p>	
6 新 全県駅伝大会（仮称）開催費負担金（教育委員会）	2,180
<p>平成26年9月28日に秋田市で開催が予定されている「新しい全県駅伝大会」の開催地として、経費の一部を負担する。</p>	
7 体育施設耐震補強等事業（教育委員会）	34,491
<p>利用者の安全の確保と災害時の避難施設としての機能を確保するため、茨島体育館の耐震補強工事および雄和、河辺体育館の耐震診断等を行う。</p>	
8 体育施設整備補修等経費（教育委員会）	61,730
<p>八橋陸上競技場を日本陸上競技連盟第1種競技場として更新するため、芝生レベル改修工事のほか、老朽化した写真判定装置の更新およびスポーツトラクターを購入する。</p>	

2節 教育の充実

【1項 社会教育の充実】

1 [成] 放課後子どもプラン推進事業（子ども未来部）	144,505
<p>(1) 放課後児童健全育成事業 89,420</p> <p>昼間保護者のいない家庭の児童を放課後に受け入れるため、36クラブに運営を委託し、健全育成を行う。</p>	
<p>(2) 放課後子ども教室推進事業 55,085</p> <p>児童館等において、子どもたちに健全な遊びの場と様々な体験・交流・学習の機会を提供する放課後子ども教室を実施し、安全・安心な子どもの居場所づくりを推進する。</p> <p>また、老朽化している日新児童館の屋根改修工事を行う。</p>	

- 2 新 [成] 御所野児童センター（仮称）整備事業（子ども未来部）** **148,358**
 既存の秋田テルサ内にある児童室を廃止し、新たにコミュニティ機能を併せ持つ児童センターを建設する。
 ・所在地 御所野地藏田3丁目1-1
 ・施設概要 遊戯室、図書室、集会室、事務室、会議室等
 木造2階建て、延べ床面積492.70㎡（1階児童センター部分346.15㎡、2階コミュニティ機能部分146.55㎡）
 ・開館時期 平成27年5月
- 3 新 [成] 下浜児童室（仮称）整備事業（子ども未来部）** **6,064**
 下浜小学校の3階特別教室を児童室と併用し、児童館未設置学区の解消をはかる。
 ・所在地 下浜羽川字水垂92番地
 ・開館時期 平成26年5月
- 4 新成人のつどい開催事業（教育委員会）** **1,928**
 ・開催期日 平成27年1月11日（日）（予定）
 ・会場 秋田市立体育館（予定）
 ・対象 平成6年4月2日～平成7年4月1日生まれの秋田市民
- 5 図書資料整備経費（教育委員会）** **14,060**
 市民の読書活動推進のため図書を購入して貸出しに供するほか、学習支援や情報収集等に役立つ図書を常備する。
- 6 明德館文庫運営事業（教育委員会）** **11,480**
 フォンテAKITA内の中央図書館明德館文庫（フォンテ文庫）において、市民の読書活動推進のため各種事業を行う。
 ・サービスカウンター（図書館機能）
 ・子どもライブラリー
 ・市民学習スペース
- 7 明德館施設整備等経費（教育委員会）** **8,049**
 ・閉架書庫内空調設備改修
- 8 土崎図書館施設整備等経費（教育委員会）** **11,435**
 ・屋上防水改修
- 9 新 文化シンポジウム開催経費（教育委員会）** **1,500**
 文化を活用した活気に満ちた地域づくりを推進するため、秋田の文化的活動をリードする方々を招いてシンポジウムを開催する。
 ・開催日 平成27年1月31日（土）（予定）
 ・会場 国際教養大学レクチャーホール
 ・内容 講演会（講師 内館牧子氏）、パネルディスカッション
- 10 石井露月顕彰事業（教育委員会）** **578**
 石井露月の功績を広く県内外に顕彰するため、石井露月顕彰全国俳句大会・第57回秋田市短詩型大会を開催する。

- 11 子ども読書活動推進事業（教育委員会）** **13,504**
 子どもの読書活動を推進するため、市立図書館に学校図書館の整備などを支援する職員を配置し、市立全小中学校との連携をはかる。
 また、児童生徒に対し、選書などの図書館事業を体験させる。

【2項 学校教育の充実】

- 1 幼稚園就園奨励事業（子ども未来部）** **513,144**
 希望するすべての幼児が幼稚園教育を受けることができるよう、保護者の所得状況に応じて経済的負担を軽減し、幼稚園への就園を奨励する。
 (1) 幼稚園就園奨励費補助金 374,396
 (2) すこやか子育て支援事業費補助金 138,748
- 2 [成] 幼稚園預かり保育料助成事業（子ども未来部）** **16,646**
 預かり保育を利用する幼児に対し、すこやか子育て支援事業と同様の助成を行うことにより、保護者の所得状況に応じて経済的負担を軽減する。
- 3 私学振興助成事業（子ども未来部）** **17,502**
 幼稚園教育の振興をはかるため、秋田市私立幼稚園協会に加入する幼稚園の運営費および幼稚園が実施する事業に対して補助する。
- 4 「はばたけ秋田っ子」教育推進事業（教育委員会）** **2,834**
 心豊かでたくましい子どもの育成をはかるため、全市的な中学校間交流を推進する「中学校文化フェスティバル」「中学生サミット」を開催するとともに、複数校での合同体験活動を支援する。
- 5 適応指導センター「すくうる・みらい」運営経費（教育委員会）** **3,420**
 不登校児童生徒を支援する諸事業を実施する。
 ・適応指導教室「すくうる・みらい」の運営
 ・体験活動の実施
 ・引きこもりの児童・生徒の家庭へのフレッシュフレンドの派遣
 ・相談活動の実施
- 6 外国語指導助手活用経費（教育委員会）** **8,048**
 英語教育におけるコミュニケーション能力の向上をはかるため、中学校および高等学校に外国語指導助手（ALT）を派遣する。
- 7 特別支援教育推進事業（教育委員会）** **1,427**
 特別な支援を必要とする児童生徒のために、学校行事等に参加する際のサポーター派遣や、特別支援教育アドバイザーを活用した支援を行う。
- 8 「心の教室相談員」配置事業（教育委員会）** **761**
 生徒が悩みや不安などを気軽に話せ、ストレスを和らげることのできる第三者的な存在として、「心の教室相談員」を中学校に配置する。
- 9 「学校きらめきプラン」支援事業（教育委員会）** **33,000**
 校長の学校経営方針に基づく主体的な教育活動を支援する。

10	新 いじめ防止対策推進事業（教育委員会）	603
	「秋田市いじめ対策委員会」を設置するとともに、いじめ防止等に関する啓発活動を実施し、本市におけるいじめ防止等のための取組を総合的かつ効果的に推進する。	
11	教職員研修推進事業（教育委員会）	4,554
	教職員としての資質・能力の向上をめざし、教職員経験年数に応じた体系的・総合的な研修や職務遂行のための実践的な研修を推進する。	
12	新 教育研究所耐震診断経費（教育委員会）	3,591
	教育研究所の耐震診断を実施し、必要に応じて補強設計を行う。	
13	小学校警備経費（教育委員会）	39,160
	児童が安心して学校生活を送れるよう、すべての市立小学校へ警備員を配置する。	
14	新 小・中学校防犯灯LED化事業（教育委員会）	104,899
	学校敷地内の屋外防犯灯や通学路に設置した防犯灯について、省電力および維持管理の省力化をはかるため、水銀灯等からLED灯に交換する。	
15	小・中学校図書充実経費（教育委員会）	34,145
	児童生徒が読書活動を通じて豊かな人間性や感性、読解力をはぐくむため、学校図書館図書の充実をはかる。	
16	小・中学校教師用教科書・指導書購入経費（教育委員会）	3,132
	小・中学校の教員および特別支援学級の児童・生徒・教員が使用する教科書、指導書を購入する。	
17	小・中学校理科教育設備整備経費（教育委員会）	1,862
	学習環境の充実をはかるため、理科教育振興法に基づく理科設備および算数・数学設備の整備を行う。	
18	小・中学校通学支援事業（教育委員会）	950
	交通機関を利用して遠距離通学する児童・生徒の保護者に対し、通学費の一部を補助する。	
19	小・中学校特別支援学級新設経費（教育委員会）	1,150
	児童・生徒の障がいに適応した教育を行うため、新設される特別支援学級に指導上必要な教材備品を整備する。	
20	小・中学校教育団体・各種大会出場費補助金（教育委員会）	9,711
	学校教育活動において各種大会に出場する際に、その負担軽減をはかるため補助金を交付する。	
21	小学校外国語活動外部指導者派遣事業（教育委員会）	5,310
	小学校高学年における外国語活動に、市内在住のネイティブスピーカーや海外生活経験者などを派遣する。	
22	小・中学校給食用強化磁器汁椀整備経費（教育委員会）	12,267
	学校給食において使用している汁椀を年次計画で順次、強化磁器製に更新する。	

23 小学校フッ化物洗口事業（教育委員会）	8, 372
児童のむし歯予防対策の推進と児童自らの健康に関する意識の向上をはかるため、集団で継続実施することが効果的である「フッ化物洗口」を各市立小学校で実施する。	
24 小学校大規模改造事業（教育委員会）	326, 280
広面小学校管理室棟の耐震補強、大規模改造および給食室のドライ化を実施する。	
・継続費設定 平成25～26年度(建設工事費等)	
25 小・中学校施設等改修経費（教育委員会）	160, 247
・日新小学校屋体の屋根改修	
・東小学校、泉小学校の外壁改修	
・大住小学校のグラウンド改修 ほか	
26 新 小・中学校施設天井等落下防止対策事業（教育委員会）	34, 700
小・中学校屋内運動場の吊り天井、灯具などの落下を防止するため、点検調査・設計業務を行うほか、体育器具の点検・修繕を実施する。	
27 中学校部活動外部指導者派遣事業（教育委員会）	3, 065
専門的な技術を有する社会人を中学校の運動部および文化部に派遣する。	
28 新 中学校解体等経費（教育委員会）	88, 593
耐震性が確保されていない秋田南中学校普通教室棟を解体するにあたり、既存校舎の改修工事を実施する。	
29 [成] 中学校再生可能エネルギー等導入事業（教育委員会）	131, 234
災害時に地域住民の避難施設として必要不可欠な夜間照明設備や情報通信機器の機能を維持するため、太陽光発電による再生可能エネルギー、蓄電池による非常用電源設備、それらによるLED照明設備を導入する。	
・秋田東中学校、城南中学校	
30 スクールカウンセラー配置経費（教育委員会）	879
秋田商業高等学校、御所野学院高等学校および秋田公立美術大学附属高等学院に臨床心理士資格保有者をスクールカウンセラーとして配置し、専門的な見地から対応する相談体制を充実する。	
31 就職支援員配置経費（教育委員会）	2, 500
高校生の就職を取り巻く環境が依然として厳しいことから、秋田商業高等学校に就職支援員1名を配置して就職活動を支援する。	
32 秋田商業高等学校施設等改修経費（教育委員会）	37, 842
・産振棟外壁改修工事	
・放送設備改修工事	
・FF式石油ストーブ更新	
33 新 [成] 秋田商業高等学校再生可能エネルギー等導入事業（教育委員会）	60, 285
災害時に地域住民の避難施設として必要不可欠な夜間照明設備や情報通信機器の機能を維持するため、太陽光発電による再生可能エネルギー、蓄電池による非常用電源設備、それらによるLED照明設備を導入する。	

【3項 高等教育の市民文化の振興】

- | | |
|---|----------------|
| 1 公立大学法人運営費交付金（企画財政部） | 852,436 |
| 公立大学法人秋田公立美術大学の安定した運営に資するため、運営費交付金を交付する。 | |
| 2 秋田公立美術大学社会貢献センター活用経費（企画財政部） | 1,000 |
| 秋田公立美術大学の社会貢献センターを活用し、市と大学が連携して相互に事業提案しながら、社会貢献事業を実施する。 | |

○ 総合計画推進関係経費等

- | | |
|--|------------------|
| 1 ファイリングシステム導入経費（総務部） | 6,760 |
| 公文書の管理を、現行の簿冊に綴る方式から、文書の検索性、共有化等に優れたファイリングシステム（文書の分類をより細分化し、折られた厚紙に挟み込む方式）に移行し、より効率的で適正な文書管理を推進する。 | |
| 2 職員研修費（総務部） | 21,913 |
| 職員の資質向上と職場の活力増進をはかるため、秋田市職員研修基本計画に基づき、政策形成分野や組織力向上分野等の職員研修を実施するとともに、部局研修等により職場での人材育成の取組を促進する。 | |
| 3 [成] 次世代低公害車導入事業（総務部） | 12,298 |
| 環境負荷を低減するため、年次計画に基づき、公用車を次世代低公害車に更新する。 | |
| 4 庁舎建設事業（総務部） | 2,611,800 |
| 平成28年3月の新庁舎本体の完成に向けて、引き続き工事を推進するとともに、工事監理および分館改修工事等の実施設計等を行う。
・26年度工事 地下構造体工事、免震工事および地上部構造体工事 | |
| 5 [成] 新庁舎再生可能エネルギー等導入事業（総務部） | 114,417 |
| 秋田県再生可能エネルギー等導入推進臨時交付金を活用し、新庁舎へ再生可能エネルギー等を導入する。
・26年度事業 地中熱利用設備工事 | |
| 6 [新] しあわせづくり市民意識調査実施経費（企画財政部） | 4,720 |
| 平成27年度に策定を予定している次期総合計画の基礎資料として、市民の行政ニーズや市施策への評価等を把握するため、市民意識調査を実施する。 | |
| 7 [新] 県市連携文化施設整備推進経費（企画財政部） | 6,832 |
| 県と連携して検討している新文化施設の整備について、県市合同の整備基本計画検討委員会を設置し、「新文化施設整備基本計画」を策定する。 | |
| 8 広報活動の充実（企画財政部） | 114,469 |
| ・広報あきた等の発行
・市政テレビ・ラジオ番組の放送 | |
| 9 広聴活動の充実（企画財政部） | 2,221 |
| ・各種陳情、意見、要望等の受付
・市長ふれあいトーク、対話集会
・施設見学会
・市民100人会の運用
・しあわせづくり秋田市民公聴条例の運用 | |
| 10 高校生以下のスポーツ・文化施設等使用料の無料化 | |
| 将来の秋田市を担う次世代のスポーツ・文化の振興をはかるため、高校生以下を対象に、市内のスポーツ・文化施設等を利用する場合の使用料等を無料にする。 | |

会 計 別 予 算 一 覧 表

(単位：千円、%)

区 分	平成26年度 予 算 額	平成25年度 予 算 額	比較増減	増減率	主な増減内訳	
一 般 会 計	124,024,000	117,343,000	6,681,000	5.7		
特 別 会 計	土 地 区 画 整 理 会 計	1,362,159	1,617,150	△ 254,991	△ 15.8	秋田駅東第三地区 △159,818 秋田駅西北地区 △94,863
	市 有 林 会 計	136,541	129,659	6,882	5.3	造林 10,091 市有林整備加速化 △6,357
	市 営 墓 地 会 計	51,693	49,972	1,721	3.4	平和公園管理 1,585
	中央卸売市場会計	95,041	84,811	10,230	12.1	人件費 8,573 運営経費 1,992
	公設地方卸売市場 会 計	335,000	343,541	△ 8,541	△ 2.5	施設整備 △7,640 利子 △7,036 元金 4,150
	大森山動物園会計	494,332	468,820	25,512	5.4	運営経費 23,053 施設等整備 10,335
	廃棄物発電会計	434,729	332,329	102,400	30.8	一般会計繰出金 125,675 管理費等 △23,225
	病院事業債管理 会 計	1,745,437	-	1,745,437	皆増	病院貸付金 1,311,800 元金 409,050 利子 24,587
	国民健康保険事業 会 計	33,366,345	33,329,646	36,699	0.1	保険給付費 309,924 共同事業拠出金 △58,011 後期高齢者支援金 △147,057
	母子寡婦福祉資金 貸 付 事 業 会 計	61,172	61,639	△ 467	△ 0.8	貸付金 △411 事務費 △56
	介護保険事業会計	28,513,943	26,741,930	1,772,013	6.6	保険給付費 1,708,481 地域支援事業 46,645
	後期高齢者医療事業 会 計	3,223,897	3,193,453	30,444	1.0	広域連合納付金 29,627 徴収費 426
	特別会計 計	69,820,289	66,352,950	3,467,339	5.2	
企 業 会 計	病 院 事 業 会 計	-	10,950,168	△ 10,950,168	皆減	収益の支出 △9,824,922 資本の支出 △1,125,246
	水 道 事 業 会 計	11,365,718	11,114,157	251,561	2.3	収益の支出 549,690 資本の支出 △298,129
	下 水 道 事 業 会 計	19,660,921	18,099,389	1,561,532	8.6	収益の支出 1,670,348 資本の支出 △108,816
	農 業 集 落 排 水 事 業 会 計	1,321,191	1,033,142	288,049	27.9	収益の支出 268,721 資本の支出 19,328
	企業会計 計	32,347,830	41,196,856	△ 8,849,026	△ 21.5	
合 計	226,192,119	224,892,806	1,299,313	0.6		

※病院事業は平成26年度から地方独立行政法人市立秋田総合病院に移行

一 般 会 計 款 別 予 算 一 覧 表

歳 入

(単位：千円、%)

款 名	平成26年度		平成25年度		比較増減	増減率	主な増減内訳
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比			
市 税	43,198,803	34.8	42,372,794	36.1	826,009	1.9	法人市民税 650,531 個人市民税 107,807 事業所税 50,636
地 方 譲 与 税	926,539	0.8	940,681	0.8	△ 14,142	△ 1.5	地方揮発油 △15,019 自動車重量 △9,070 特別とん 8,660
利 子 割 交 付 金	116,325	0.1	81,965	0.1	34,360	41.9	
配 当 割 交 付 金	62,599	0.1	35,812	0.0	26,787	74.8	
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	37,725	0.0	7,807	0.0	29,918	383.2	
地 方 消 費 税 交 付 金	3,880,000	3.1	3,288,640	2.8	591,360	18.0	
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	54,065	0.0	50,149	0.0	3,916	7.8	
自 動 車 取 得 税 交 付 金	89,179	0.1	178,715	0.1	△ 89,536	△ 50.1	
国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 助 成 交 付 金	6,859	0.0	7,219	0.0	△ 360	△ 5.0	
地 方 特 例 交 付 金	178,675	0.1	186,976	0.2	△ 8,301	△ 4.4	
地 方 交 付 税	23,258,000	18.8	23,306,000	19.9	△ 48,000	△ 0.2	普通交付税 △48,000
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	90,000	0.1	101,000	0.1	△ 11,000	△ 10.9	
分 担 金 及 び 負 担 金	1,318,451	1.1	1,253,678	1.1	64,773	5.2	私立保育所保護 89,114 ため池等整備 6,326 公立保育所保護 △30,366
使 用 料 及 び 手 数 料	2,252,735	1.8	2,216,437	1.9	36,298	1.6	家庭系ごみ処理 50,000 美術館観覧料 △14,926
国 庫 支 出 金	18,132,652	14.6	16,342,401	13.9	1,790,251	11.0	臨時福祉給付 977,200 子育て特例給付 352,103 障害者自立支援 135,418
県 支 出 金	6,957,452	5.6	6,558,447	5.6	399,005	6.1	強い農業づくり 390,194 あきた未来づくり 130,000 緊急雇用創出 △149,841
財 産 収 入	232,147	0.2	246,535	0.2	△ 14,388	△ 5.8	土地貸付料 △8,824 一般土地売却 △4,805
寄 附 金	633	0.0	4	0.0	629	殆増	
繰 入 金	2,598,246	2.1	2,213,851	1.9	384,395	17.4	地域振興基金 559,630 廃棄物発電 125,675 財政調整基金 △500,000
繰 越 金	650,000	0.5	650,000	0.5	0	0.0	
諸 収 入	6,540,115	5.3	6,519,089	5.6	21,026	0.3	農業貸付預託金 50,000 退職手当負担金 41,515 中小製造預託金 △66,138
市 債	13,442,800	10.8	10,784,800	9.2	2,658,000	24.6	消防施設整備債 1,631,400 庁舎建設債 1,150,100
歳 入 合 計	124,024,000	100.0	117,343,000	100.0	6,681,000	5.7	

歳 出

(単位：千円、%)

款 名	平成26年度		平成25年度		比較増減	増減率	主な増減内訳
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比			
議 会 費	753,469	0.6	767,820	0.7	△ 14,351	△ 1.9	人件費△14,270
総 務 費	16,261,476	13.1	15,315,286	13.0	946,190	6.2	庁舎建設1,158,842 東部SC整備752,750 南部SC整備△623,038
民 生 費	44,244,359	35.7	42,075,958	35.9	2,168,401	5.2	臨時福祉給付977,200 子育て臨時特例給付352,103 障がい者保護271,809
衛 生 費	9,154,694	7.4	7,974,008	6.8	1,180,686	14.8	病院法人運営費負担金1,284,351 溶融施設819,000 病院事業会計負担金等△1,125,870
労 働 費	417,709	0.3	394,885	0.3	22,824	5.8	テルサ管理運営22,781 若年者正規雇用2,815 シルバー人材貸付△5,000
農 林 水 産 業 費	3,170,495	2.5	2,128,248	1.8	1,042,247	49.0	北部農業経営基幹施設572,400 園芸振興拠点施設216,262 県営土地改良124,145
商 工 費	6,290,365	5.1	6,598,175	5.6	△ 307,810	△ 4.7	商工業振興奨励措置△361,351 中小企業融資あっせん△67,070 秋田港コンテナ33,424
土 木 費	12,369,636	10.0	12,638,747	10.8	△ 269,111	△ 2.1	下水道事業会計負担金等△254,057 区画線出△146,781 道路附属施設220,000
消 防 費	5,284,334	4.3	3,631,335	3.1	1,652,999	45.5	消防通信指令システム1,125,785 河辺消防署改築396,910 車両整備177,878
教 育 費	10,739,903	8.6	10,141,826	8.6	598,077	5.9	歴史資料館整備148,797 広面小大規模改造140,680 小学校施設改修108,734
災 害 復 旧 費	5,019	0.0	5	0.0	5,014	殆増	農地農業用施設5,014
公 債 費	15,252,540	12.3	15,596,706	13.3	△ 344,166	△ 2.2	償還利子△283,392 償還元金△60,774
諸 支 出 金	1	0.0	1	0.0	0	0.0	
予 備 費	80,000	0.1	80,000	0.1	0	0.0	
歳 出 合 計	124,024,000	100.0	117,343,000	100.0	6,681,000	5.7	

一般会計性質別予算一覧表

歳出

(単位：千円、%)

区分	平成26年度		平成25年度		比較増減	増減率	主な増減内訳	
	予算額	構成比	予算額	構成比				
義務的経費	人件費	22,894,090	18.5	23,868,161	20.3	△ 974,071	△ 4.1	職員手当 △434,955 給料 △329,071 共済費 △247,163
	扶助費	28,304,026	22.8	27,554,689	23.5	749,337	2.7	障がい者保護 270,837 保育所運営費 264,483 生活保護 153,602
	公債費	15,252,540	12.3	15,596,706	13.3	△ 344,166	△ 2.2	償還利子 △283,392 償還元金 △60,774
	計	66,450,656	53.6	67,019,556	57.1	△ 568,900	△ 0.8	
投資的経費	補助事業	3,642,542	3.0	2,917,788	2.5	724,754	24.8	北部農業経営基幹施設 390,194 歴史資料館整備 148,797 大森山公園整備 △164,478
	単独事業	7,827,052	6.3	3,428,158	2.9	4,398,894	128.3	消防通信指令システム 1,158,908 庁舎建設 1,147,385 溶融施設 818,000
	県営事業負担金	166,930	0.1	62,532	0.1	104,398	167.0	県営土地改良 123,445 太平山自然公園整備 1,860 県施行秋田港 △12,200
	災害復旧事業	5,019	0.0	5	0.0	5,014	殆増	農地農業用施設 5,014
	計	11,641,543	9.4	6,408,483	5.5	5,233,060	81.7	
繰出金	10,944,306	8.8	10,919,832	9.3	24,474	0.2	介護保険 238,575 動物園 20,722 区画 △146,781	
物件費	14,314,346	11.6	13,812,706	11.8	501,640	3.6	臨時福祉給付 97,200 南部SC保全費 61,227 園芸振興拠点施設 37,331	
維持補修費	1,775,930	1.4	1,465,576	1.2	310,354	21.2	除排雪経費 95,020 小学校防犯灯LED化 51,633 斎場火葬炉修繕 △3,110	
補助費等	12,318,442	9.9	10,635,289	9.1	1,683,153	15.8	臨時福祉給付 875,000 子育て臨時特例給付 324,020 商工業振興奨励措置 △361,351	
積立金	231,478	0.2	406,260	0.3	△ 174,782	△ 43.0	地域振興基金 △199,970 一般廃棄物処理施設整備基金 25,052	
投資及び出資金	1,096,015	0.9	1,428,128	1.2	△ 332,113	△ 23.3	病院会計 △340,936 農集会計 △26,568 下水道会計 31,350	
貸付金	5,251,284	4.2	5,247,170	4.5	4,114	0.1	農業経営安定資金 50,000 中小企業金融対策 20,000 中小企業融資あっせん △66,103	
歳出合計	124,024,000	100.0	117,343,000	100.0	6,681,000	5.7		